

## 第5款 福祉費

### 第1項 社会福祉費

#### 第1目 社会福祉総務費

- (1) 社会福祉協議会との連絡調整 【福祉推進課】 79,065千円

社会福祉協議会への支援

社会福祉法第109条に規定する江戸川区社会福祉協議会との事務事業の調整を行うとともに、指定寄附金を財源とした補助金を交付し、活動を支援した。

補助金交付額 (円)

24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
17,991,689	24,801,663	△6,809,974

- (2) 民生・児童委員事務 【福祉推進課】 62,866千円

① 民生委員推薦会事務

民生委員推薦会（民生委員法第8条に基づいて設置され、区長から委嘱を受けた14人の委員で構成）を開催した。

推薦会開催 3回

※ 民生・児童委員定数 435人 （区域担当委員 403人 ・ 主任児童委員 32人）

② 民生・児童委員協議会事務

民生・児童委員協議会において、各委員が意見の交換などを通じ職務について調査研究した。また、地域における相談・支援等を行い、さらに関係機関との協力を努めた。

ア 協議会開催状況

会長会……………毎月1回開催 合同協議会……………年3回開催

各地区協議会……………毎月1回開催 合同研修会……………年1回開催

事項別部会……………6部会、各部会年3～4回開催

イ 活動状況

活動日数 71,918日

訪問回数 110,941回

活動内容 (件)

相 談 ・ 支 援	調 査 ・ 配 布 ・ 証 明 ・ 関 係 機 関 と の 連 絡 等	
5,410	140,634	

- (3) 原爆被爆者見舞金 【福祉推進課】 4,280千円

被爆者健康手帳の交付を受けている方に対して、見舞金を支給した。

(人・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
支 給 人 数	214	227	△13
支 給 総 額	4,280	4,540	△260

## (4) 旧軍人・遺族援護関係事務 【福祉推進課】

12千円

援護関係についての受付交付事務を行った。

(件)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
遺族年金等受付件数		0	0	0
特別給付金等	受付件数	3	7	△4
	交付件数	8	2	6
特別弔慰金	受付件数	3	7	△4
	交付件数	5	6	△1

## (5) 行旅死亡人関係事務 【福祉推進課】

8,139千円

身元不明の死亡人の葬祭を行うとともに官報に掲載し、遺族の発見に努めた。

(件)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
火葬等件数		55	57	△2
引渡件数		33	29	4

## (6) 漂流物に関する事務 【福祉推進課】

漂流物(価値物)があった場合、水難救護法に基づき物件の告示を行い、紛失者の発見に努めるとともに、他の区市町村からの照会に応じた。

(件)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
取扱件数		0	4	△4

## (7) 特別永住者等福祉給付金支給事務 【福祉推進課】

3,160千円

国民年金制度上、国籍要件により老齢基礎年金、障害基礎年金等を受けることのできない在日外国人に対し、給付金を支給した。

(月・千円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	24年12月末現在
特別永住者	支給延月数	158	182	△24	受給者12人
	支給総額	3,160	3,640	△480	
重度心身障害者	支給延月数	0	0	0	受給者0人
	支給総額	0	0	0	

(8) 権利擁護のしくみづくり 【福祉推進課】 45,527千円

① 安心生活センター（社会福祉協議会内に設置）に対する補助 44,226千円

判断能力に不安を感じる方へ生活支援を行う安心生活サポート事業、区長申立被後見人で他に適切な後見人候補者がいない方の法人後見受任事業の事業費等を補助することにより、地域における権利擁護の促進を図った。

補助金交付額 (円)

24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
44,226,030	38,586,478	5,639,552

② 福祉サービスに関する苦情解決相談委託事務

福祉サービスの「措置から契約」の流れの中で、利用者の苦情を適切に解決に向けていくための相談を江戸川区社会福祉協議会に委託実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	119	46	73

③ 成年後見利用相談等委託事務

判断能力に不安を感じる方への生活支援相談と、成年後見利用支援相談を江戸川区社会福祉協議会に委託実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	436	501	△65

④ 成年後見制度区長申立て事業

649千円

判断能力が不十分で身寄りがいない等の方に対し、老人福祉法等により「本人の福祉を図るために特に必要があると認める」場合に区長が行うこととされている「成年後見区長申立て」について、制度の円滑な導入を図るため、社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会に委託実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
区 長 申 立 て 件 数	31	18	13

⑤ 成年後見制度利用支援事業

652千円

成年後見人等に対する報酬を負担することが困難である方に対し、報酬の全部又は一部を助成することにより、成年後見制度の利用促進を図った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
報 酬 助 成 件 数	4	3	1

(9) 生活安定支援事業 【福祉推進課】

8,256千円

生活相談や就職・進学支援などを行う生活安定支援を社会福祉協議会に委託実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
低所得者・離職者対策事業相談件数	25	76	△51
受験生チャレンジ支援貸付事業相談件数	3,051	3,426	△375

- (10) 社会福祉士等卒後連携事業 【介護保険課ほか】 70,192千円

区内の福祉専門学校と連携し、社会福祉士及び精神保健福祉士の養成課程の卒業生であって、活躍が期待できる者を、区が福祉・介護支援員として雇用した。福祉及び介護分野における多様な問題に対応できる人材として育成を図った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
雇 用 人 数	19	10	9

- (11) 法外援護事務 【生活援護第一課、第二課、第三課】 40,715千円

単身世帯等室内清掃事業

江戸川区室内清掃事業実施要綱に基づき、死亡等による単身世帯への室内清掃を実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
単身世帯等室内清掃	230	198	32

- (12) 路上生活者に対する事務 【生活援護第一課、第二課、第三課】 601千円

平成13年8月に締結した都区の協定に基づき、東京都と23特別区が共同で実施した。

- ① 緊急一時保護事業 (人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
江 東 寮 入 所	85	141	△56

- ② 自立支援事業 (人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
葛 飾 寮 入 所	63	87	△24

- (13) 中国残留邦人等に関する事務 【生活援護第一課】 328,917千円

- ① 中国残留邦人等生活支援事業

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に規定する支援を行い、生活の安定を図った。

ア 支援別受給状況

(世帯・人)

区 分	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	世 帯 数	人 数	世 帯 数	人 数	世 帯 数	人 数
生 活 支 援	1,303	2,101	1,328	2,131	△25	△30
住 宅 支 援	1,279	2,031	1,306	2,090	△27	△59
介 護 支 援	340	420	303	357	37	63
医 療 支 援	1,267	2,041	1,291	2,076	△24	△35
出 産 支 援	0	0	0	0	0	0
生 業 支 援	24	36	22	35	2	1
葬 祭 支 援	0	0	0	0	0	0

イ 支援別扶助額 (円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
生活支援	129,237,064	132,759,692	△3,522,628
住宅支援	39,013,782	39,462,440	△448,658
介護支援	3,546,437	3,286,998	259,439
医療支援	143,347,766	135,230,284	8,117,482
出産支援	0	0	0
生業支援	434,570	646,780	△212,210
葬祭支援	0	0	0
合 計	315,579,619	311,386,194	4,193,425

ウ 支援の開始・廃止状況 (世帯)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
開始世帯数	3	5	△2
廃止世帯数	7	3	4

エ 支援相談員活動状況

中国残留邦人等の置かれている特別の事情に配慮するため、中国残留邦人等に理解が深く中国語ができる支援相談員を3名配置した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
所内相談延べ件数	988	1,165	△177
訪問延べ件数	177	205	△28

② 中国残留邦人等地域生活支援事業

ア 通訳員派遣・自立指導員派遣事業

中国語の通訳員を医療機関受診、関係行政機関利用、介護認定等通訳が必要な場合に派遣した。

自立指導員は日常生活等の相談、福祉事務所等との連携、日本語指導等援助を行った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
通訳員派遣	152	229	△77
自立指導員派遣	37	102	△65

※ 件数には支援・相談員による兼務の活動実績を含む

イ 地域生活支援プログラム (延べ世帯・人)

区 分	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
日本語学習等通所支援(交通費支給)	145	195	139	194	6	1
日本語学習等通所支援(教材費支給)	12	14	9	12	3	2
自学自習者支援(教材費支給)	0	0	1	2	△1	△2

- (14) 住宅手当緊急特別措置事業 【生活援護第一課、第二課、第三課】 46,625千円

国の住宅手当緊急特別措置事業に基づき、住宅を喪失または喪失するおそれのある方に対して、賃貸住宅の家賃のための給付を行い住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

(件)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
支給決定件数	単身世帯	62	83	△21
	複数世帯	29	38	△9

- (15) 介護基盤の整備 【福祉推進課】 197千円

① 介護関連施設建設相談

認知症高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護拠点等介護関連施設の建設相談を運営事業者等から受け、第5期介護保険事業計画に基づき適切な指導を行った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	179	168	11

② 地域密着型サービス事業者の指定事務

地域密着型サービス事業者の新規指定及び指定更新を行った。指定更新は、介護保険法改正により原則6年ごとに必要となるもので平成20年度より対象事業者が生じた。

また、事業者の指定にあたり「江戸川区地域密着型サービス運営委員会」を開催し、被保険者・学識経験者等から意見聴取を行った。

(件)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
新 規 指 定	区 内	8(7)	2(2)	6(5)
	区 外	2(2)	0(0)	2(2)
指 定 更 新	区 内	7(4)	5(5)	2(△1)
	区 外	0(0)	6(6)	△6(△6)

※ ( ) は事業者数

運営委員会 委員 8名 開催回数 2回

- (16) 療養出産資金貸付金償還事務 【福祉推進課】 22千円

療養出産資金貸付金（平成21年度末で廃止）の償還に関する事務を行った。

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
償 還 金	件 数	317	377	△60
元 利 収 入	金 額	3,893,861	3,820,611	73,250

## 第2目 熟年者福祉費

- (1) 介護相談 【介護保険課】 6, 835千円

熟年者とその家族の悩みごとや介護保険・区の熟年施策等に関する総合的な相談、申請等の受理及び介護に関する指導、助言等を行った。また介護保険の申請者のうち、緊急にサービスを必要とする方の訪問調査を実施し、支援事業者と連携してサービス提供の迅速化を図った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	10,801	11,754	△953
緊 急 訪 問 調 査 件 数	15	18	△3
その他訪問（困難ケース対応）件数	245	74	171

- (2) 生活支援サービス 【福祉推進課】 610, 464千円

介護保険制度を補完するサービスとして、加齢に伴う要介護状態の予防と安心した自立生活のための支援を行った。

- ① 訪問介護サービス 41千円

介護保険適用外で訪問介護サービスを必要とする方に対し、派遣を行った。

(世帯・回)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 派 遣 世 帯 数	4	21	△17
延 べ 派 遣 回 数	17	90	△73

- ② ホームケア機器等の給付・貸与 26, 840千円

介護保険適用外のケア機器を必要とする方に対し、給付・貸与を行った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
給 付 件 数	2,494	1,697	797
貸 与 件 数	0	14	△14

- ③ 紙おむつ等介護用品の支給 456, 926千円

60歳以上で失禁のある方に、月額9,000円相当を限度に紙おむつを支給し、要介護者の清潔の保持と介護家族の経済的負担の軽減を図った。

○紙おむつは「フラットタイプ・テープタイプ・はくパンツ・尿とりパッド・2Wayパンツ」から選択

○おむつカバー及び防水シートは年2枚支給

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
紙おむつ支給者数	65,331	61,996	3,335
おむつカバー支給者数	970	1,012	△42
防水シート支給者数	3,630	3,374	256

## ④ おむつ使用料の助成

51,058千円

入院等で区支給の紙おむつを使用できない60歳以上の方に、月額9,000円を限度におむつ使用料を助成し、経済的負担の軽減を図った。

(人・月)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成 者 数	2,551	2,555	△4
助 成 月 数	6,457	6,431	26

## ⑤ 寝具乾燥消毒等サービス

7,387千円

熟年者激励手当受給者で在宅の方を対象に、日常使用している寝具類の乾燥消毒・水洗いクリーニングを行うことにより、清潔の保持及び介護家族の労力の軽減を図った。

○乾燥消毒 月1回

○水洗いクリーニング 年2回(6・12月に実施)

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
乾 燥 消 毒	3,005	3,115	△110
水 洗 い ク リ ー ニ ン グ	474	495	△21

## ⑥ 福祉理美容サービス

13,173千円

熟年者激励手当受給者で在宅の方を対象に年4枚の理美容券を交付し、理容師等による出張理美容サービスを行った。

(人・件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
交 付 者 数	1,409	1,353	56
理 容 利 用 件 数	1,914	1,932	△18
美 容 利 用 件 数	589	588	1

## ⑦ 熟年者徘徊探索サービス

595千円

在宅の徘徊高齢者を介護する方に、探索器の貸出し及び探索サービス利用料を助成した。

(人・月)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 登 録 者 数	13	16	△3
延 べ 利 用 月 数	189	195	△6



⑧ 配食サービス支援事業

46,884千円

65歳以上で食事づくりが困難なひとり暮らしの熟年者等に対し、安定した配食サービスを行うことにより、生きがいと潤いのある生活の維持を図った。

(人・食)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 利 用 者 数	9,737	10,380	△643
一 般 向 け	4,951	5,298	△347
虚 弱 者 向 け	4,786	5,082	△296
延 べ 配 食 数	217,056	231,419	△14,363
一 般 向 け	111,653	121,299	△9,646
虚 弱 者 向 け	105,403	110,120	△4,717

⑨ デイハウス「うりまだん」の運営補助

7,560千円

在日韓国・朝鮮籍の区民の生活習慣に合ったサービス提供のための補助を行った。

○運営主体 江戸川区同胞生活相談総合センター社会福祉委員会

○所在地 中央1-11-2

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 利 用 者 数	2,698	2,817	△119

(3) 生活支援ハウスへの入居 【介護保険課】

7,000千円

施設などに入所している60歳以上の熟年者が生活支援ハウスに入居し、在宅生活に向けて自立した生活を送れるよう支援した。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 入 居 者 数	3	4	△1

(4) 要介護者及び家族への激励・支援 【福祉推進課】

529,961千円

① 熟年者激励手当

525,225千円

ア 60歳以上の在宅者で要介護4・5の方に手当を支給した。

(東京都重度心身障害者手当受給者及び生活保護受給者は除く)

手当月額 25,000円

(人・月・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 受 給 者 数	1,709	1,621	88
延 べ 支 給 月 数	18,673	18,203	470
支 給 金 額	466,825	455,075	11,750

イ 経過措置として、平成13年3月末までの認定者に対し、手当を支給した。

手当月額 53,000円

※ 東京都重度心身障害者手当受給者の65歳以上は29,000円、65歳未満は支給対象外。

(人・月・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年度末受給者数	73	97	△24
延べ支給月数	1,120	1,511	△391
支給金額	58,400	78,931	△20,531

② 介護者激励事業 4,736千円

熟年者激励手当受給者を家庭で介護している家族に激励メッセージの送付、激励行事の実施、激励三療券の交付を行い、日頃の労をねぎらった。

ア 激励メッセージの送付 (年1回)

送付者数 1,115人

イ 映画鑑賞招待 (年4枚引換券を交付) (人・枚)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
交付者数	1,218	1,219	△1
利用枚数	1,476	1,651	△175

ウ 激励三療券の交付 (年6枚) (人・枚)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
交付者数	1,187	1,143	44
利用枚数	1,450	1,460	△10

(5) 住まいの改造助成 【福祉推進課】 66,795千円

介助を必要とする熟年者が、車いすなどを使用して暮らしやすいように住まいを改造する場合、その費用を助成し、熟年者の快適な生活の確保を図った。(ただし、介護保険の住宅改修費を除く)

(件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助成件数	156	149	7
助成金額	62,983	56,481	6,502

(6) 養護老人ホームへの入所 【介護保険課】 396,973千円

原則として65歳以上で、経済的理由等により家庭で生活することが困難な熟年者に、養護老人ホームへの入所手続きを行った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年度末入所者数	173	171	2

## (7) 老人ホーム等助成事業 【福祉推進課】

305,232千円

## ① 地域密着型サービス拠点等整備事業

「介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金」等を活用し、地域密着型サービスの拠点の整備事業に対して施設整備費及び開設準備経費の補助を行った。

平成24年度補助執行額 5件(事業者) 31,762千円

## ② 特別養護老人ホーム建設補助

特別養護老人ホームを整備する法人に対して施設整備費の補助を行った。

平成24年度補助執行額 2施設 225,720千円

施設名	所在地	定員	開設予定	併設施設
(仮) 特別養護老人ホーム 古川親水苑	江戸川5丁目	120名	25年9月	ショートステイ・通所介護 都市型軽費老人ホーム等
(仮) 特別養護老人ホーム 江戸川さくらの杜	東小松川1丁目	120名	26年1月	ショートステイ・都市型軽費 老人ホーム等

## ③ 都市型軽費老人ホーム建設補助

「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」等を活用し、都市型軽費老人ホームを整備する法人に対して施設整備費の補助を行った。

平成24年度補助執行額 2施設 24,000千円

施設名	所在地	定員	開設予定
(仮) 軽費老人ホーム 優貴苑	江戸川5丁目	10名	25年11月
(仮) 江戸川さくらの杜	東小松川1丁目	10名	26年2月

## ④ 特別養護老人ホーム大規模改修事業

施設の改築後10年以上を経過した特別養護老人ホームを運営する法人が行う大規模改修工事に対して施設整備費の補助を行った。

平成24年度補助執行額 1施設 23,750千円

対象施設：江戸川光照苑

## ⑤ 有料老人ホーム設置指導事務

増加傾向にある区内有料老人ホームの建設計画に対し、施設内容及び運営に関して一定の水準を確保するため、「江戸川区有料老人ホーム設置指導要綱」を制定し、適切な指導を行った。

(件)

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
相談件数	79	71	8
承認施設数	0	5	△5

- (8) 高額介護サービス費等資金貸付事業 【介護保険課】 10,494千円

高額介護サービス費及び住宅改修費の支給対象となる介護サービスを受けた場合に、当該介護サービスに必要な資金を貸し付けることにより、被保険者の介護サービスの利用を確保した。

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
住 宅 改 修 費	件 数	94	148	△54
	貸付額	10,494,299	15,025,167	△4,530,868

- (9) 介護保険サービス利用者負担額助成 [区独自事業] 【介護保険課】 2,072千円

保険料所得段階が第1段階の方で生活保護を受けていない方を対象に、利用者負担が3%で済むよう区が独自に助成した。(平成13年1月開始)

(人・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
認 定 証 交 付 者 数		14	31	△17
助 成 額		2,072,125	3,192,001	△1,119,876

- (10) 生計困難者等負担額軽減制度事業 【介護保険課】 2,738千円

- ① 生計困難者等負担額軽減制度事業 1,369千円

サービス事業者が、区要綱に基づき生計困難者等に対して介護保険利用者負担額の軽減を行った場合、その事業の経費の一部を補助した。(平成14年1月開始)

(人・件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
確 認 証 交 付 者 数		36	48	△12
事 業 者	社会福祉法人等	12	14	△2
	そ の 他	11	8	3
事業費補助金	社会福祉法人等	1,319,428	1,305,540	13,888
	そ の 他	49,523	61,484	△11,961

- ② 生計困難者等負担額軽減制度事業助成 [区独自事業] 1,369千円

サービス事業者が、区要綱に基づき生計困難者等に対して介護保険利用者負担額の軽減を行った場合、その事業者負担額について補助した。(平成21年7月開始)

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
事 業 者 数		23	22	1
事 業 費 助 成 額		1,368,964	1,367,040	1,924

- (11) 地域密着型福祉サービス第三者評価受審費用助成 【介護保険課】 8,578千円  
 区内認知症高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護及び地域密着型介護老人福祉施設に  
 対し第三者評価受審費用を助成し、介護サービスの質の向上に取り組んでいくことを支援した。

(か所)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
施 設 数	24	27	△3

- (12) 地域密着型介護老人福祉施設運営補助 【介護保険課】 3,000千円  
 地域密着型介護老人福祉施設に対して運営費の補助を行うことにより、地域における介護基盤の  
 安定を図った。

(か所)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
施 設 数	1	1	0

- (13) ひとり暮らし等施策 【福祉推進課】 82,378千円

- ① 緊急通報システム等の設置 17,069千円

ア 民間緊急通報システム「マモルくん」の設置

65歳以上の方のいる世帯に、警備会社と連携し緊急通報や生活反応確認等のできる機器を設  
 置することにより、安心して日常生活を送ることができるよう配慮した。

(件・台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
設 置 件 数	131	117	14
撤 去 件 数	136	143	△7
年 度 末 設 置 数	812	817	△5

イ 緊急通報システムの設置

病気などのため常時注意を要する65歳以上のひとり暮らし世帯などに、緊急時に東京消防庁  
 へ通報できる機器を設置することにより、安心して日常生活を送ることができるよう配慮した。

(台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 設 置 数	35	47	△12

※ 平成16年4月から、新規設置を廃止した。

ウ 連絡ベルの設置

65歳以上のひとり暮らし世帯などと協力家庭との間に、電話を利用した通報装置を設置する  
 ことにより、安心して日常生活を送ることができるよう配慮した。

(台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 設 置 数	58	75	△17

※ 平成16年4月から、新規設置を廃止した。

エ 自動火災報知機の設置・ガスもれ警報機の設置

65歳以上のひとり暮らし世帯などを事故や火災から守るとともに、近隣への類焼を未然に防ぐために設置した。

(台)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年度末	自動火災報知機	43	59	△16
設置数	ガスもれ警報機	4	6	△2

※ 平成21年4月から、新規設置を廃止した。

② 福祉電話の貸与及び使用料助成

56,478千円

65歳以上のひとり暮らし世帯などに対し、安否の確認・孤独感の解消のため、電話の貸与・使用料の助成を行った。

対 象……近隣（徒歩5分以内程度）に親族が居住していない方

助成月額……基本料金+通話料月額800円まで+消費税相当額

(台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
貸与及び助成	447(0)	521(58)	△74(△58)
助成のみ	1,385(0)	1,666(89)	△281(△89)

※ ( ) 内は、新規対象数。

※ 平成24年4月から、新規受付を廃止した。

③ 福祉電話相談員

5,443千円

福祉電話の貸与及び電話使用料助成を受けている熟年者等を対象に、福祉電話相談員（非常勤職員）が、定期的に電話で連絡し、安否の確認を行うとともに各種の相談に応じて関係機関への連絡を実施した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
通話件数	14,749	16,538	△1,789
相談件数	3	15	△12

④ ふれあい訪問員

3,020千円

60歳以上のひとり暮らし世帯等の孤独感を解消し、事故を未然に防止するため、訪問員による話し相手及び安否の確認を行った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
ふれあい訪問員人数	125	126	△1

⑤ 安心生活応援ネットワーク

368千円

基幹推進者（熟年相談室（地域包括支援センター）、民生・児童委員、区）と各協力団体及び警察・消防の関係部署で構成される連絡会を開催し、情報交換等を行なった。なお、平成24年度より、「高齢者虐待対応支援ネットワーク会議」「医療と介護の連携会議」を合わせた「熟年者支援ネットワーク会議」を開催した。

連絡会開催 1回 協力団体 27団体

## (14) 生きがい施策 【福祉推進課】

375,342千円

## ① くすのきクラブへの助成

熟年者が地域社会の中で相互の交流を深め、明るく健康で生きがいのある生活が送れるよう、クラブ活動費の助成、各種事業等を実施した。

## ア 単位クラブへの助成

(クラブ・千円)

区 分	会 員 数	助 成 月 額	助成クラブ数	助 成 額
24年度 (a)	30人～49人	17	17	3,468
	50人～99人	20	96	23,040
	100人～199人	23	87	24,012
	200～299人	26	6	1,872
	300人以上	29	0	0
	合 計			206
23年度 (b)	30人～49人	17	13	2,652
	50人～99人	20	97	23,040
	100人～199人	23	90	24,840
	200～299人	26	6	1,872
	300人以上	29	1	348
	合 計			207
(a) - (b)	合 計		△1	△360

## イ 連合会への助成

ボランティア活動及び「くすのきだより」発行に対する助成を行った。

## 助成金交付額

(千円)

24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
1,800	1,800	0

## ウ 熟年者の地域活動への助成

(クラブ・人・回)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
講 師 派 遣	派遣クラブ数	49	54	△5
	登 録 者 数	38	39	△1
私のまちの知恵袋	実 施 回 数	14	19	△5

エ 各種事業等

行 事 名		実 施 日	実施会場・参加クラブ数他	参加者数(人)
リズム運動大会		6月1日	総合体育館	2,500
		6月8日	スポーツセンター	2,500
囲碁・将棋大会		7月1日	グリーンパレス	242
さわやか体育祭		10月25日	江戸川区陸上競技場	8,000
熟 年 文 化 祭	作 品 部 門	2月12日 13日	総合文化センター 展示室・会議室 展示ギャラリー・ロビー 出品者 359人 出品点数 520点	6,000
	芸 能 部 門		総合文化センター 大ホール・小ホール 踊り 1,706人 (181団体) 歌謡 2,340人 (145団体)	
	俳句・短歌部門		総合文化センター 2階展示ギャラリー 出品者 244人 俳句206点・短歌82点	

② リズム運動

熟年者の健康増進や仲間づくりなどのため、くすのきクラブを中心にリズム運動を実施した。

区 分	24年度(a)		23年度(b)		(a) - (b)	
実施団体数	233団体	参加者	238団体	参加者	△5団体	参加者
実施個所	200か所	10,295人	202か所	10,250人	△2か所	45人

③ 熟年人材センター（高齢者事業団）への助成

60歳以上の熟年者の生きがい就労及び健康のために、その豊かな経験や能力などを地域の中で活かす機会が確保できるよう、運営費等の助成及び運営資金の貸付を行った。

(千円・人・台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
補助金総額	127,943	135,405	△7,462
運営資金貸付	60,000	60,000	0
会 員	4,052	4,039	13
契約金額	1,067,576	1,118,300	△50,724
再生自転車生産台数	1,167	1,300	△133

(15) 長寿施策【福祉推進課】

767,582千円

① 長寿祝品の贈呈

209,960千円

長寿を祝い、長寿祝品を贈呈した。

(人)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
長寿祝品	75歳以上	54,369	51,399	2,970
	100歳未満			
	100歳以上	153	153	0
喜寿祝品	77歳	5,845	5,035	810
米寿祝品	88歳	1,376	1,233	143



② 健康長寿協力湯制度

268,849千円

65歳以上の方に、健康の保持や地域の方々との交流促進のため、一般入浴料金の半額程度で年間何回でも入浴できる入浴証の引換券を交付した。

(回)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
利 用 回 数	1,242,871	1,225,896	16,975

③ 結婚記念品の贈呈

32,844千円

結婚生活50年を迎えた夫妻に金婚式記念品（食事券・区内共通商品券・飾り皿・食べ物詰合わせ（4種類）のいずれか）を、結婚生活60年を迎えた夫妻にダイヤモンド婚式記念品（置き物・布団・宿泊券・江戸切子の皿とグラス・江戸刺しゅうの額のいずれか）を贈呈して長寿を祝った。

(組)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
金 婚 式	1,524	1,138	386
ダ イ ヤ モ ン ド 婚 式	174	120	54

④ 三療サービス

245,973千円

希望により75歳以上の熟年者には三療券（はり、きゅう、マッサージの無料利用券）を年間15枚三療割引券（自己負担2,200円の利用券）を年間10枚、65～74歳の熟年者には三療割引券を年間10枚交付し、健康の増進と疲労の回復を図った。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	
三療券	交付人数（人）	21,967	21,107	860
	利用枚数（枚）	110,758	105,018	5,740
三療割引券交付人数	23,182	22,257	925	
（人）	(1,215)	(1,150)	(65)	

※（ ）は65歳～74歳の再掲

⑤ 補聴器の購入費助成

9,956千円

難聴の熟年者に補聴器購入費の一部を助成した。（上限20,000円まで）

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成 件 数	496	495	1

(16) 熟年者福祉事務 【福祉推進課】

1,206千円

① 「熟年者サービス小百科」の発行

496千円

熟年者に関する様々な施策やサービスについて紹介した冊子を発行した。（配布は次年度）

(部)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
発 行 部 数	4,000	4,000	0

② 三世同居住宅資金貸付金償還事務

710千円

三世同居住宅資金貸付金（平成21年度末で廃止）の償還に関する事務を行った。

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
償 還 金	件 数	9,078	9,790	△712
元 利 収 入	金 額	389,662,994	462,940,869	△73,277,875

**第3目 心身障害者福祉費**

(1) グループホーム家賃助成 【障害者福祉課】

15,154千円

グループホーム利用者の所得に応じ、家賃の一定額を助成した。

(人)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成	件 数	106	96	10

(2) 心身障害者福祉手当支給事務 【障害者福祉課】

1,787,225千円

日常生活に困難をもつ心身障害者（児）を激励、また困難性を克服して社会に参加しようとする努力をねぎらうため、手当を支給した。

(人・件・千円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
身障手帳1～2級 愛の手帳1～4度 脳性麻痺 進行性筋萎縮症 (手当月額15,000円)	延べ支給者数	26,042	25,826	216
	延べ支給件数	103,228	102,384	844
	支 給 額	1,548,420	1,535,760	12,660
	年度末受給者数	8,623	8,492	131
身障手帳3～4級 (手当月額5,000円)	延べ支給者数	12,002	12,056	△54
	延べ支給件数	47,761	47,874	△113
	支 給 額	238,805	239,370	△565
	年度末受給者数	3,911	3,953	△42

- (3) 特別障害者手当等支給事務 【障害者福祉課】 302,873千円  
 特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、精神または身体に重度の障害があるため、日常生活において常時介護を必要とする状態にある方などに手当を支給した。

(人・件・千円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
特別障害者手当 (手当月額 24年度 26,260円 23年度 26,340円)	延べ支給者数	3,079	3,013	66
	延べ支給件数	9,180	8,892	288
	支給額	241,003	234,397	6,606
	年度末受給者数	781	743	38
障害児福祉手当 (手当月額 24年度 14,280円 23年度 14,330円)	延べ支給者数	1,316	1,326	△10
	延べ支給件数	3,945	3,890	55
	支給額	56,368	55,775	593
	年度末受給者数	326	331	△5
経過措置の福祉手当 (手当月額 24年度 14,280円 23年度 14,330円)	延べ支給者数	122	147	△25
	延べ支給件数	385	446	△61
	支給額	5,502	6,395	△893
	年度末受給者数	28	33	△5
合 計	延べ支給者数	4,517	4,486	31
	延べ支給件数	13,510	13,230	280
	支給額	302,873	296,566	6,307
	年度末受給者数	1,135	1,107	28

- (4) 難病患者福祉手当支給事務 【障害者福祉課】 864,660千円  
 日常生活が困難な難病患者の方を激励するために、手当を支給した。

(人・件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	18,218	17,432	786
延べ支給件数	72,055	68,833	3,222
支給額	864,660	825,996	38,664
年度末受給者数	6,120	5,900	220

- (5) 障害者講座・講習の開催 【障害者福祉課】 108千円  
 障害者及び家族を対象に、教養の向上や日常生活の安定・充実を図るため、障害の態様別に講習会を開催した。

開催回数 5回 参加人員 290人

(6) 地域自立支援協議会の開催 【障害者福祉課】 276千円

障害者の地域における自立した生活を支えるため、医療、保健、福祉、教育及び就労等に関する機関とのネットワーク構築及び情報共有の推進を図るべく協議会を開催した。

協議会委員 22名 開催回数 3回（別途、情報交換会を3回実施）

(7) 発達障害に関する会議の開催 【障害者福祉課】 198千円

発達障害に関する部署及び機関が適切に連携し、情報等の共有を図ることにより、発達障害者（児）への支援等を一層向上させるため各会議を開催した。

会議名		委員（名）	開催（回）
発達障害支援会議	代表者会	14	2
	実務者会	11	5
発達障害市内連絡調整会議	幹部会	13	6
	作業部会	17	12
放課後等デイサービス等事業所連絡会		13事業所	2

(8) 発達障害に関する普及啓発事業 ㊦ 【障害者福祉課】 2,304千円

発達障害の早期発見、早期支援につながるよう保護者の理解を促すため、また、幅広い層の住民にむけ発達障害者（児）への理解を深めるため、講演会を開催した。また、年代別リーフレットを作成した。

保護者向け講演会 1回開催 参加者 140名  
 区民向け講演会 1回開催 参加者 1,500名  
 リーフレットの配布 33,800枚

(9) 障害者協議室の運営 【障害者福祉課】

障害者団体・グループの活動、交流の場として障害者協議室を運営し、区内の障害者団体の自主活動の支援に努め、障害者の自立と社会参加促進に寄与した。

利用登録団体 19団体

(10) 手帳交付の状況 【障害者福祉課】

① 身体障害者手帳 (人)

区分	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	言語障害	内部障害	合計
1級	2,186 (141)	458 (16)	136 (0)	0 (0)	3,931 (43)	6,711 (200)
2級	2,017 (62)	421 (2)	561 (49)	16 (0)	83 (1)	3,098 (114)
3級	2,134 (43)	93 (0)	190 (15)	158 (0)	702 (29)	3,277 (87)
4級	2,691 (15)	126 (1)	263 (6)	82 (1)	1,129 (18)	4,291 (41)
5級	819 (13)	203 (6)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	1,026 (19)
6級	447 (8)	94 (1)	465 (30)	0 (0)	0 (0)	1,006 (39)
合計	10,294 (282)	1,395 (26)	1,619 (100)	256 (1)	5,845 (91)	19,409 (500)

※ ( ) は18歳未満者の内数

※ 言語障害は音声機能、そしやく機能障害を含む。

② 愛の手帳 (人)

区 分	人 数
1 度	109( 15)
2 度	1,065( 319)
3 度	942( 254)
4 度	1,806( 637)
合 計	3,922(1,225)

※ ( ) は 18 歳未満者の内数

(11) 障害者虐待の対応 ㊦ 【障害者福祉課】

障害者虐待に関する通報・相談窓口を設置し、虐待の防止と早期発見、早期対応、ならびに養護者への適切な支援を行った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
虐待に関する通報・相談窓口	5	—	—

(12) 心身障害者医療費受給者証の交付 【障害者福祉課】

272千円

東京都で定める基準に従い、対象となる重度心身障害者（児）に受給者証を交付することにより、医療費の一部を助成し、保健の向上と福祉の増進を図った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
年 度 末 受 給 者 数	5,856	5,814	42

第4目 障害者自立支援制度関係費

(1) 介護給付に関する事務 【障害者福祉課】

4, 829, 192千円

① 介護給付

4, 285, 120千円

日常生活上支援を必要な方へ介護支援を行った。

(人・日・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
居 宅 介 護 (ホームヘルプ)	延べ支給者数	12,081	11,300	781
	延べ支給日数	100,279	99,322	957
	支給金額	649,868,348	566,798,974	83,069,374
重 度 訪 問 介 護	延べ支給者数	1,256	1,205	51
	延べ支給日数	21,237	20,935	302
	支給金額	369,963,376	337,852,890	32,110,486
行 動 援 護	延べ支給者数	264	156	108
	延べ支給日数	3,455	1,757	1,698
	支給金額	27,284,162	22,258,795	5,025,367
同 行 援 護	延べ支給者数	1,886	722	1,164
	延べ支給日数	13,678	4,948	8,730
	支給金額	79,758,438	29,257,015	50,501,423
重 度 障 害 者 等 包 括 支 援	延べ支給者数	0	0	0
	延べ支給日数	0	0	0
	支給金額	0	0	0
短 期 入 所 (ショートステイ)	延べ支給者数	1,857	1,639	218
	延べ支給日数	19,215	17,363	1,852
	支給金額	198,134,622	159,938,239	38,196,383
療 養 介 護	延べ支給者数	583	45	538
	延べ支給日数	17,617	1,348	16,269
	支給金額	148,327,159	9,794,580	138,532,579
生 活 介 護	延べ支給者数	11,008	9,571	1,437
	延べ支給日数	206,350	177,287	29,063
	支給金額	1,970,307,484	1,662,503,478	307,804,006
施 設 入 所 支 援	延べ支給者数	4,892	3,855	1,037
	延べ支給日数	149,641	115,194	34,447
	支給金額	497,209,075	364,789,243	132,419,832
共 同 生 活 介 護 (ケアホーム)	延べ支給者数	2,376	1,975	401
	延べ支給日数	68,623	56,775	11,848
	支給金額	332,933,135	273,091,977	59,841,158
児 童 デ イ サ ー ビ ス	延べ支給者数	416	4,237	△3,821
	延べ支給日数	2,051	19,936	△17,885
	支給金額	11,334,260	108,301,636	△96,967,376

※ 児童デイサービスは、平成24年4月から障害児通所支援に移行した。ただし数値の確定がサービス月の翌々月となるため平成24年3月分を24年度に支給した。

※ 同行援護のサービスは平成 23 年 10 月から開始。

② 旧法施設支援事業

15,635千円

更生施設等への入所・通所により、自立更生に必要な生活機能訓練、職業訓練等を行う介護支援を行った。

※ 旧法施設支援として平成 23 年度末で経過措置期間終了し、平成 24 年 4 月から新体系へ移行した。ただし数値の確定がサービス月の翌々月となるため平成 24 年 3 月分を 24 年度に支給した。

ア 身体障害者施設

(人・日・円)

区 分		24 年度 (a)	23 年度 (b)	(a) - (b)
入 所 更 生	延 べ 支 給 者 数	1	20	△19
	延 べ 支 給 日 数	31	536	△505
	支 給 金 額	202,597	3,184,853	△2,982,256
入 所 療 護	延 べ 支 給 者 数	3	76	△73
	延 べ 支 給 日 数	93	2,318	△2,225
	支 給 金 額	1,296,840	30,146,107	△28,849,267
入 所 授 産	延 べ 支 給 者 数	24	305	△281
	延 べ 支 給 日 数	743	9,180	△8,437
	支 給 金 額	5,216,740	64,089,518	△58,872,778
通 所 授 産	延 べ 支 給 者 数	9	105	△96
	延 べ 支 給 日 数	182	2,050	△1,868
	支 給 金 額	912,121	10,287,396	△9,375,275

イ 知的障害者施設

(人・日・円)

区 分		24 年度 (a)	23 年度 (b)	(a) - (b)
入 所 更 生	延 べ 支 給 者 数	22	435	△413
	延 べ 支 給 日 数	682	13,466	△12,784
	支 給 金 額	5,436,563	105,334,519	△99,897,956
入 所 授 産	延 べ 支 給 者 数	4	107	△103
	延 べ 支 給 日 数	124	3,240	△3,116
	支 給 金 額	870,480	23,638,842	△22,768,362
通 所 授 産	延 べ 支 給 者 数	5	77	△72
	延 べ 支 給 日 数	112	1,636	△1,524
	支 給 金 額	1,154,605	16,499,095	△15,344,490
通 勤 寮	延 べ 支 給 者 数	6	107	△101
	延 べ 支 給 日 数	158	3,225	△3,067
	支 給 金 額	545,261	10,139,872	△9,594,611

## ③ 共同生活介護都加算

131,821千円

東京都に所在するケアホーム事業を行う事業所に対し、運営費等の一部を東京都の定める基準に基づき助成することにより、安定的な運営を図った。

(人・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
共同生活介護	延べ支給者数	1,890	1,829	61
	支給金額	131,820,783	112,959,211	18,861,572

## ④ 短期入所都加算

50,497千円

江戸川区に住所を有する者が短期入所事業所を利用した場合、事業者に対し運営費の一部を助成することにより、安定的な運営を図った。

(人・事業者・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	388	382	6
助成対象事業者数	59	35	24
支給金額	50,497,090	43,839,878	6,657,212

## ⑤ 特例介護給付費

3,046千円

支給決定前における緊急やむを得ないサービス利用等、または基準該当障害福祉サービスの利用の際、特例介護給付費を支給した。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	22	13	9
支給金額	3,045,778	3,430,582	△384,804

## ⑥ 障害児通所支援 ㊦

178,554千円

重複障害に対応した障害児通所支援を行った。

※ 平成24年度より障害児を対象とした施設・事業が児童福祉法に根拠規定が一本化された。

(人・日・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
児童発達支援	延べ支給者数	2,000	—	—
	延べ支給日数	9,286	—	—
	支給金額	56,050,802	—	—
医療型児童発達支援	延べ支給者数	80	—	—
	延べ支給日数	449	—	—
	支給金額	2,143,612	—	—
放課後等 デイサービス	延べ支給者数	3,616	—	—
	延べ支給日数	17,516	—	—
	支給金額	120,340,564	—	—
保育所訪問支援	延べ支給者数	1	—	—
	延べ支給日数	2	—	—
	支給金額	19,046	—	—



⑦ 肢体不自由児通所医療費 ㊦

139千円

通所給付決定に係る障害児が、医療型児童発達支援のうち肢体不自由児通所医療に要した費用を支給した。

※ 24年度児童福祉法に根拠規定が一本化されたことにより、実施主体が東京都より区に移管された。

(人・事業者・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 支 給 者 数	75	—	—
助 成 対 象 事 業 者 数	2	—	—
支 給 金 額	139,178	—	—

⑧ 重症心身障害児(者)通所事業運営費助成 ㊦

2,836千円

江戸川区内に住所を有する重症心身障害児(者)が利用する東京都重症心身障害児(者)事業の事業所に対し、運営費の一部を助成することにより、安定的な運営を図った。

※ 24年度児童福祉法に根拠規定が一本化されたことにより、実施主体が東京都より区に移管された。

(日・人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
支 給 日 数	214	—	—
年 度 末 登 録 者 数	7	—	—
助 成 金 額	2,835,500	—	—

⑨ 計画相談 ㊦

6,035千円

障害者福祉サービス等の利用を希望する障害者(児)の総合的な援助方針や解決すべき課題をふまえ、最も適切なサービスの組み合わせなどについて検討し、計画を作成した。

※ 平成24年4月1日から障害者自立支援法(平成25年度4月1日より障害者総合支援法に改正)及び児童福祉法の改正により、相談支援の充実・強化が図られた。

(人・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
特定相談支援事業 (障害者)	延 べ 支 給 者 数	393	—	—
	支 給 金 額	6,017,497	—	—
障害児相談支援事業 (障害児)	延 べ 支 給 者 数	1	—	—
	支 給 金 額	17,728	—	—

⑩ 療養介護医療費

50,144千円

療養介護に係る支給決定を受けた障害者が、療養介護事業所(医療施設)から療養介護医療を受けたとき、療養介護医療費を支給した。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 支 給 者 数	555	58	497
支 給 金 額	50,143,752	10,314,012	39,829,740

① 特定障害者特別給付費

105,365千円

施設入所・グループホーム・ケアホームにかかる支給決定を受けた低所得の特定受給者に対し、施設で提供する食事や住居に要した費用の一部を江戸川区が負担した。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	7,844	5,653	2,231
支給金額	105,365,266	82,266,028	23,099,238

(2) 訓練等給付に関する事務 【障害者福祉課】

1,192,706千円

① 訓練等給付

1,126,939千円

地域で生活を行うために提供される訓練的支援を行った。

(人・日・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
自 立 訓 練	延べ支給者数	723	250	473
	延べ支給日数	9,302	4,386	4,916
	支給金額	81,457,369	35,015,491	46,441,878
就 労 移 行 支 援	延べ支給者数	1,174	1,184	△10
	延べ支給日数	18,963	19,123	△160
	支給金額	168,732,126	159,783,206	8,948,920
就 労 継 続 支 援	延べ支給者数	7,609	5,756	1,853
	延べ支給日数	132,843	103,058	29,785
	支給金額	797,082,836	603,205,969	193,876,867
共 同 生 活 援 助 (グループホーム)	延べ支給者数	999	875	124
	延べ支給日数	28,518	25,280	3,238
	支給金額	79,667,119	67,836,573	11,830,546

② 共同生活援助都加算

65,767千円

東京都に所在するグループホーム事業を行う事業所に対し、運営費等の一部を東京都の定める基準額に基づき助成することにより、安定的な運営を図った。

(人・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
共同生活援助	延べ支給者数	841	830	11
	支給金額	65,767,431	57,583,594	8,183,837

(3) 自立支援医療（更生医療）の給付 【障害者福祉課】

1,264,189千円

障害の程度を軽くし、職業上及び日常生活の便宜を増すために必要な医療給付を行った。

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
給 付 件 数		4,975	4,676	299
給 付 金 額		1,264,188,934	1,178,600,556	85,588,378

(4) 補装具費の給付 【障害者福祉課】 123,854千円

身体障害者（児）の日常生活を容易にするために車イス、補聴器等の補装具費を給付した。

(件・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
給 付 件 数	1,486	1,413	73
給 付 金 額	123,854,041	128,584,514	△4,730,473

(5) 手話通訳者の派遣等の実施 【障害者福祉課】 14,553千円

① 手話通訳者の派遣等の実施 11,670千円

聴覚・言語機能障害者が病院・役所・子どもの学校などで健聴者との意思疎通を必要とするときに、手話通訳者・要約筆記者を派遣し、聴覚障害者等の福祉の増進を図った。

(回)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
手 話 通 訳 者 派 遣 回 数	1,709	1,616	93
要 約 筆 記 者 派 遣 回 数	115	132	△17

② 手話通訳者緊急派遣 75千円

聴覚・言語機能障害者が江戸川区内で発生した事故及び急病に際し、手話通訳者を医療機関に派遣し、情報を正確に提供するとともに聴覚障害者等の福祉の増進を図った。

(回)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
手 話 通 訳 者 派 遣 回 数	2	6	△4

③ 手話通訳者養成講座 2,808千円

手話通訳者育成のため、登録手話通訳者養成講座を実施した。

区 分	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	回 数 (回)	受 講 者 数 (人)	回 数 (回)	受 講 者 数 (人)	回 数 (回)	受 講 者 数 (人)
火 曜 ( 夜 間 ) コ ー ス	35	41	35	37	0	4
木 曜 ( 昼 間 ) コ ー ス	35	30	35	43	0	△13
合 計	70	71	70	80	0	△9

(6) 日常生活用具等の給付 【障害者福祉課】 116,756千円

心身障害者（児）の日常生活を容易にするために特殊寝台、音響案内装置などの日常生活用具等を給付した。

(件・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
日常生活用具	給付件数	9,805	9,903	△98
	給付金額	108,091,185	110,981,971	△2,890,786
点字図書	給付件数	10	4	6
	給付金額	93,460	45,155	48,305
設備改善	給付件数	15	16	△1
	給付金額	8,571,748	6,930,248	1,641,500

(7) 移動支援 【障害者福祉課】 479,839千円

社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の活動を支援した。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	11,330	10,539	791
支給金額	479,839,092	428,287,331	51,551,761

(8) 地域活動支援センターⅡ型 【障害者福祉課】 96,258千円

地域において雇用・就労が困難な在宅障害者を対象に、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを行った。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	4,719	4,413	306
支給金額	96,257,504	91,782,767	4,474,737

(9) 在宅支援サービス等事業に関する事務 【障害者福祉課】 168,026千円

① 成人祝品の支給 216千円

成人を迎えた知的・身体障害者を激励するために、記念品を贈呈した。

支給人員 113人

② 在宅サービス事業 130,003千円

ア 巡回入浴サービス 48,448千円

入浴困難な在宅重度障害者（児）を対象に巡回入浴車を派遣し、入浴の機会を提供することにより、障害者（児）の健康と衛生の保持及び介護家族の労力の軽減を図った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延べ支給者数	6,190	5,681	509
年度末登録者数	91	81	10

イ 寝具乾燥消毒等サービス

884千円

常時臥床またはこれに準ずる程度の在宅重度障害者(児)を対象に、日常使用している寝具類の乾燥消毒・水洗いクリーニングを行い、障害者(児)の健康と衛生の保持及び介護家族の労力の軽減を図った。(寝具乾燥消毒月1回、水洗いクリーニング年2回、6・12月に実施)

(件・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
寝具乾燥消毒延実施数	339	343	△4	
水洗いクリーニング延実施数	63	61	2	
年度末受給者数	寝具乾燥	41	46	△5
	水洗い	44	44	0

ウ 福祉理美容サービス

8,055千円

常時介護を要する在宅重度障害者(児)を対象に、理容師または美容師による出張サービスを行い、障害者(児)の健康と衛生の保持及び介護家族の労力の軽減を図った。

(枚・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
理美容券交付数	2,213	2,498	△285
理美容券利用枚数	1,532	1,492	40
年度末受給者数	570	638	△68

エ 紙おむつ・おむつカバー・防水シーツの支給

68,938千円

常時紙おむつの使用が必要とされる重度障害者(児)を対象に紙おむつを支給し、清潔で気持ちよい日常生活の確保と介護家族の労力及び経済的負担の軽減を図った。

(人・千円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
延べ紙おむつ支給者数	9,040	8,915	125
紙おむつ支給金額	67,141	65,253	1,888
おむつカバー支給者数	52	40	12
防水シーツ支給者数	291	254	37

オ おむつ使用料の助成

3,678千円

入院により区で支給する紙おむつが使用できない方に対し、月額9,000円を限度に病院でのおむつ使用料の助成を行い、障害者(児)世帯の経済的負担の軽減を図った。

(件・千円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
助成件数	6,190	5,681	509
助成金額	91	81	10

③ 福祉電話貸与・使用料助成等

7,783千円

ア 福祉電話設置及び使用料助成

7,245千円

重度心身障害者（児）をかかえる家庭に福祉電話の貸与と電話料金の助成を行い、障害者の方の各種相談等連絡手段を確保した。

(台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
貸 与 数	90	101	△11
使 用 料 助 成 数	163	178	△15
合 計	253	279	△26

イ 緊急通報システム・火災安全システムの設置

382千円

病気などのため常時注意を要する在宅重度障害者のみの世帯か、ひとり暮らしの在宅重度障害者などに、緊急時に東京消防庁へ通報できる機器及び火災システムを設置して、安心した日常生活の確保を図った。

(台)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
緊急通報システム設置数	6	8	△2
火災安全システム設置数	5	5	0

ウ 民間緊急通報システム(マモルくん)の設置

156千円

65歳未満の身体障害者の方のいる世帯に、緊急時に警備会社に通報できる機器を設置し安心して生活できるよう配慮した。

(台・人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
設 置 数	3	6	△3
撤 去 数	7	2	5
年 度 末 登 録 者 数	17	21	△4

④ 重度脳性まひ者介護事業

24,324千円

重度脳性まひ者を介護し、生活圏拡大のため援助を行なった。

(回・人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 派 遣 回 数	3,708	3,582	126
年 度 末 登 録 者 数	26	26	0

⑤ 介護者激励事業

856千円

常時複雑な介護を要する在宅重度障害者（児）の家族を対象に、タワーホール船堀内映画館招待事業を実施し、介護家族の日頃の労をねぎらい激励した。

(世帯・枚)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	
タワーホール船堀内 映 画 館 招 待	申 込 数	554	591	△37
	交 付 枚 数	2,153	2,307	△154
	使 用 枚 数	1,070	1,010	60

⑥ 日中一時支援 4,555千円

在宅の保護者または家族が、疾病・事故などで一時的に障害者（児）を介護できなくなった場合に、その保護事業を行った。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 支 給 者 数	473	381	92
支 給 金 額	4,555,119	3,918,550	636,569

⑦ 更生訓練費給付事業 289千円

就労移行支援事業又は自立訓練事業を利用している身体障害者に対し、更生訓練費を支給し社会復帰の促進を図った。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 支 給 者 数	24	82	△58
支 給 金 額	288,600	481,600	△193,000

(10) 社会参加促進事業に関する事務 【障害者福祉課】 465,220千円

① 福祉タクシー事業 406,894千円

ア 福祉タクシー券助成 399,082千円

外出困難な心身障害者が手軽により多く外出の機会に恵まれるよう、タクシー業者と契約し乗車料金の一部を助成し、その利便を図った。

(冊・千円・人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
タ ク シ ー 券 交 付 数	76,669	67,730	8,939
助 成 金 額	392,853	386,450	6,403
年 度 末 登 録 者 数	7,354	7,164	190

イ リフト付きタクシーの運行委託 7,812千円

外出困難な車イス、寝たきりの心身障害者の外出をリフト付タクシーの運行により支援した。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
運 行 利 用 数	1,298	1,263	35

② 自動車燃料費の助成 55,208千円

肢体不自由者等が自ら運転する自動車または視覚障害者（児）若しくは下肢・体幹機能障害者（児）等の家族が運転する自動車燃料費の一部を助成することにより、社会参加及び生活圏の拡大を寄与した。

(人・件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
運 転 者 数	3,273	3,223	50
内 訳	本 人 運 転	1,247	19
	家 族 運 転	1,976	31
助 成 件 数	18,490	18,233	257
助 成 金 額	54,775	53,963	812

③ 重度身体障害者自動車改造費助成 1,557千円

就労などに伴い自動車を取得する際、その自動車の改造に要する経費を助成した。

(件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成 件 数	7	15	△8
助 成 金 額	1,557	3,214	△1,657

④ 心身障害者自動車教習費助成 1,561千円

身体障害者が自動車運転免許証を取得する際に要する費用の一部を助成した。

(件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成 件 数	8	4	4
助 成 金 額	1,561	823	738

(11) 団体助成等関係事務 【障害者福祉課】 177,124千円

① ハンディキャブ運行団体に対する助成 6,100千円

電動車イス等を常時使用し、福祉タクシー利用が困難な身体障害者（児）の社会参加及び生活圏の拡大を促進するため、運行団体に対して助成金を支給した。

(団体)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
団 体 数	1	1	0

② 民間福祉施設への助成 169,286千円

ア 民間心身障害者施設への助成 161,147千円

民間心身障害者福祉施設の運営費等を助成し、その充実を図った。

(か所)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
施 設 数	9	9	0

イ 心身障害児デイグループ事業への助成 8,139千円

心身障害児デイグループの運営費を助成し、その充実を図った。

(か所)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
施 設 数	1	2	△1

③ 緊急一時保護事業 217千円

在宅の心身障害者（児）を持つ家庭において、保護者または家族が疾病・事故・出産等緊急の事由により、一時的に心身障害者（児）の介護ができなくなった場合、保護者に代わって保護事業を行った団体に対し受託介護に要する経費を負担した。

(延べ日数)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
保 護 日 数	35	36	△1



- ④ スポーツ文化活動費助成 708千円  
 ア スポーツ大会への助成 488千円  
 心身障害者のスポーツ・レクリエーション活動への参加を促進するため、心身障害者スポーツ大会に対して助成金を支給した。

開催日 2月1日 内容 ボウリング大会 (於 江戸川ヤングボウル)  
 参加者 537人 助成金額 487,922円

- イ 作品展示会への助成 220千円  
 障害者の生きがいの向上を図り、区民の障害者(児)に対する理解を深めるために、心身障害者(児)作品展示会に対して助成金を支給した。

開催日 3月9日～3月11日 助成金額 219,929円

- ⑤ グループホーム運営資金貸付事業  
 グループホームを新規に開設する団体に、当初の運営資金として、自立支援法単価3ヵ月分相当の範囲で貸し付けた。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
貸 付 件 数	0	0	0

- ⑥ 発達障害支援事業所に対する支援力向上研修費等助成事業 ⑧ 813千円

江戸川区内の発達障害支援民間事業所が実施する研修、講演等に対して、その費用の一部を助成することにより、発達障害者に対する理解を深め、支援力の向上を図るため、助成事業を行った。  
 4団体(5回)

- (12) 住宅に関する助成 【障害者福祉課】 14,467千円

- ① 住まいの改造助成 8,248千円

介助を要する身体障害者(児)が、車いすなどを使用して暮らしやすいように住まいを改造する場合、その資金を助成し、身体障害者(児)及びその介助者の快適な生活の確保を図った。

(件・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
助 成 件 数	7	6	1
助 成 金 額	8,248,434	6,108,537	2,139,897

- ② 民間賃貸住宅家賃等の助成 6,219千円

民間の賃貸住宅に住んでいる心身障害者の世帯が、転居を求められて新しい住宅に転居したとき、家賃の差額等を助成し、住み慣れた地域での生活の安定を図った。(生活保護受給者分を含む)

(件・千円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
新 規 助 成 世 帯 数	2	3	△1
辞 退 等 取 消 件 数	4	3	1
年 度 末 助 成 件 数	25	27	△2
助 成 金 額	6,219	7,768	△1,549

## (13) 障害認定審査会の運営 【障害者福祉課】

15,750千円

障害福祉サービスを必要とする方に対して、障害認定審査会の判定に基づき、障害程度区分認定を行った。また、公平・公正な審査判定を確保するための委員研修を実施した。

## ① 審査会の状況 (件・回)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
申 請 件 数	1,291	674	617
審 査 判 定・件 数	1,341	627	714
審 査 会 開 催 回 数	71	36	35

## ② 判定結果の内訳 (件)

区 分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
24年度 (a)	0	153	335	224	190	157	282	1,341
23年度 (b)	0	105	197	118	77	67	63	627
(a) - (b)	0	48	138	106	113	90	219	714

## ③ 障害程度区分認定者数 (人)

区 分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
24年度 (a)	369	749	468	379	305	471	2,741
23年度 (b)	348	682	454	348	290	409	2,531
(a) - (b)	21	67	14	31	15	62	210

## ④ 委員研修の実施状況 (回・人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
回 数	4	3	1
延 べ 参 加 者 数	14	31	△17

## (14) 高額障害福祉サービス等給付 【障害者福祉課】

5,257千円

区民税課税世帯で、同一世帯に障害福祉サービス等を利用する者が複数いる場合や、複数の法のサービス等を利用する場合に、世帯の負担を軽減することを目的とし、利用者負担上限月額を超える分を支給した。

(人・円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
延 べ 支 給 者 数	1,820	1,101	719
支 給 金 額	5,256,695	4,095,168	1,161,527

## (15) 施設の運営 【障害者福祉課】

2, 698, 473千円

## ① 障害者就労支援センターの運営

53, 995千円

一般就労の機会の拡大を図るとともに、障害者が安心して働き続けられるよう、身近な地域において就労面と生活面の支援を提供することによって、一般就労の促進を図った。

## ア 相談事業

## (7) 相談状況

(件・人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	2,552	2,507	45
登 録 件 数	146	102	44
就 職 者 数	35	47	△12

## (イ) 相談来所者内訳

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
本 人	1,107	1,074	33
家 族	168	148	20
関 係 機 関	160	103	57
施 設	26	27	△1
企 業	18	14	4
そ の 他	8	65	△57
合 計	1,487	1,431	56

## (ウ) 支援内容内訳

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
職 安 同 行	79	83	△4
セ ン タ ー 実 習	80	144	△64
学 習 支 援	15	21	△6
日 中 活 動 支 援	509	435	74
企 業 実 習	19	19	0
面 接 同 行	84	96	△12
通 勤 支 援	17	7	10
職 場 支 援	203	178	25
生 活 支 援	7	2	5
定 期 訪 問	217	203	14
関 係 機 関 同 行	68	62	6
余 暇 支 援	473	401	72
合 計	1,771	1,651	120

## (エ) 就労状況

(人)

事業名	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相談事業	32	35	△3
訓練事業	0	0	0
授産事業	1	9	△8
企業内授産事業	2	3	△1
合計	35	47	△12

## イ 授産事業

(人)

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
定員	20	20	0
延べ利用者	228	172	56
年度末現在	21	16	5
入所	8	9	△1
退所	8	8	0
作業収入 (円)	5,247,196	4,040,806	1,206,390

## ウ 訓練事業

(人)

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
定員	1回2名 (年4回)	1回2名 (年4回)	0
延べ利用者	3	2	1
年度末現在	0	0	0

## エ 企業内通所授産事業

(人)

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
定員	7	7	0
延べ利用者	37	74	△37
年度末現在	0	7	△7
入所	0	4	△4
退所	3	3	0
作業収入 (円)	1,135,829	2,788,690	△1,652,861

※ 平成24年9月から休止

## オ 雇用優良事業所の表彰

障害者の雇用に深い理解を有し、その雇用に顕著な実績のある事業所を表彰した。

表彰事業所 1社

## カ 障害者就労支援・雇用促進フェアの実施

(人)

実施日	面接会	講演会
12月3日	115	131

② 障害者施設（生活介護・就労継続支援）の運営

1, 388, 401千円

知的障害者を対象に、日常生活活動、社会的活動及び就労の機会を提供することにより、社会生活能力の開発と日常生活の充実を図った。

ア 施設概要

(人)

施設名		定員	利用者数（4月1日現在）			指定管理者制度の導入
			24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	
希望の家	(生活介護)	34	33	32	1	平成25年4月1日
	(就労継続)	40	33	35	△2	
虹の家	(生活介護)	90	91	92	△1	平成26年4月予定
みんなの家	(生活介護)	90	91	89	2	平成16年4月1日
えがおの家	(生活介護)	90	97	93	4	平成19年4月1日
さくらの家	(生活介護)	40	41	38	3	平成21年4月1日
	(自立訓練)	10	3	4	△1	
福祉作業所	本館 (就労継続)	75	52	54	△2	平成24年4月1日
	分室 (就労継続)	20	17	18	△1	
合計		489	458	455	3	

イ 障害の程度（身体障害者手帳所持者は、愛の手帳と重複所持）平成24年4月1日現在 (人)

障害の程度（度・級）		1	2	3	4～	合計
希望の家 (生活介護)	愛の手帳（度）	2	26	4	1	33
	身体障害者手帳（級）	5	2	1	0	8
希望の家 (就労継続)	愛の手帳（度）	0	14	13	6	33
	身体障害者手帳（級）	2	0	2	3	7
虹の家	愛の手帳（度）	5	73	8	5	91
	身体障害者手帳（級）	21	8	3	5	37
みんなの家	愛の手帳（度）	10	73	7	1	91
	身体障害者手帳（級）	30	8	5	2	45
えがおの家	愛の手帳（度）	4	85	7	1	97
	身体障害者手帳（級）	19	7	2	5	33
さくらの家 (生活介護)	愛の手帳（度）	3	32	3	2	40
	身体障害者手帳（級）	3	10	1	0	14
さくらの家 (自立訓練)	愛の手帳（度）	0	1	1	1	3
	身体障害者手帳（級）	0	1	1	1	3
福祉作業所本館	愛の手帳（度）	0	17	19	16	52
	身体障害者手帳（級）	3	1	2	2	8
福祉作業所分室	愛の手帳（度）	0	3	7	7	17
	身体障害者手帳（級）	0	0	1	1	2

③ 就労継続支援事業B型施設における作業工賃の支払状況 (事業者・円)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
希望の家	事業者数	13	11	2
	作業収入	2,103,763	2,791,523	△687,760
	平均工賃(月)	5,411	6,910	△1,499
福祉作業所	事業者数	15	16	△1
	作業収入	10,913,988	10,876,165	37,823
	平均工賃(月)	10,060	10,117	△57

※ 福祉作業所の状況には、分室における作業収入も含む

④ 生活介護施設の整備 855,843千円

生活介護施設の需要の増加に対応するため、希望の家新館の建設工事を実施した。

工期 平成24年4月～12月

利用定員 90名

開所 平成25年4月

⑤ 障害者支援ハウスの運営 400,234千円

身体・知的障害者(児)を対象に、社会参加や自立生活への支援となるサービスを提供することにより、地域生活の福祉の向上を図った。平成16年4月より指定管理者による施設の運営代行を導入。

ア 事業内容 (人)

種 別	定 員
生活介護	20
地域活動支援センター	7
短期入所(宿泊ショート)	12
日中一時支援(日帰りショート)	4
ケアホーム・グループホーム	7
障害者地域自立生活支援センター	—

イ 利用状況

(ア) 生活介護 (人・日)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
身体・知的障害者	利用者数	292	302	△10
	延べ利用日数	2,436	2,551	△115

(イ) 地域活動支援センター (人・日)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
身体障害者	利用者数	521	550	△29
	延べ利用日数	1,020	1,116	△96
知的障害者	利用者数	1,576	1,560	16
	延べ利用日数	1,691	1,729	△38

## (ウ) 短期入所（宿泊ショートステイ）

(人・日)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
身 体 障 害 者	利 用 者 数	229	205	24
	延べ利用日数	1,025	987	38
知 的 障 害 者	利 用 者 数	453	412	41
	延べ利用日数	1,978	1,816	162
障 害 児	利 用 者 数	255	269	△14
	延べ利用日数	1,036	1,000	36

## (エ) 日中一時支援（日帰りショートステイ）

(人・日)

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
身 体 障 害 者	利 用 者 数	46	33	13
	延べ利用日数	63	60	3
知 的 障 害 者	利 用 者 数	90	86	4
	延べ利用日数	113	135	△22
障 害 児	利 用 者 数	254	228	26
	延べ利用日数	421	465	△44

## (オ) ケアホーム・グループホーム在籍者数（4月1日現在）

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
ケ ア ホ ー ム	5	5	0
グ ル ー プ ホ ー ム	0	0	0

## (カ) 障害者自立生活支援センター

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 件 数	524	8,112	△7,588

(16) 心身障害児に関する事業（小岩・葛西・中央育成室） 【保育課】 137,006千円

就学前の心身に障害のある幼児を対象に、遊びを通して日常生活指導・機能発達訓練または言語相談指導を行い、情操を豊かにするとともに身辺自立能力と社会性の向上に努めた。

① 在籍児状況（3月1日現在） (人)

区 分	発達障害児	精神遅滞児	肢体不自由児	小 計	言語遅滞児	合 計
小岩育成室	64	17	20	101	11	112
葛西育成室	90	33	22	145	30	175
中央育成室	87	0	0	87	0	87
合 計	241	50	42	333	41	374

※ 言語遅滞児は登録児数。

② 利用状況（延べ人数） (人)

区 分		発達障害児	精神遅滞児	肢体不自由児	小 計	言語遅滞児	合 計
24年度	小 岩	2,821	549	937	4,307	130	4,437
	葛 西	5,674	1,153	1,777	8,604	169	8,773
	中 央	3,561	0	0	3,561	0	3,561
	小 計	12,056	1,702	2,714	16,472	299	16,771
23年度	小 岩	3,291	585	829	4,705	181	4,886
	葛 西	4,482	1,140	1,947	7,569	178	7,747
	中 央	1,275	0	0	1,275	0	1,275
	小 計	9,048	1,725	2,776	13,549	359	13,908



**第5目 社会福祉施設費**

- (1) 熟年ふれあいセンターの管理運営 【介護保険課】 15,762千円  
 65歳以上で身体虚弱等の理由で家庭に引きこもりがちな方を対象に、会食、趣味や生きがい活動ができる交流の場として「瑞江ふれあいセンター・清新ふれあいセンター・小岩ふれあいセンター・小松川ふれあいセンター」を管理運営した。

- (2) くつろぎの家管理運営 【福祉推進課】 91,793千円  
 60歳以上の熟年者の健康増進、交友活動などを総合的に行う場として「くつろぎの家」を管理運営した。なお、施設の運営は江戸川区社会福祉協議会に委託している。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
利 用 者 数	197,808	185,143	12,665

- (3) くすのきカルチャーセンターの運営 【福祉推進課】 270,915千円  
 60歳以上の熟年者を対象に、充実した生活を送るため、学習・交流活動から生きがいを見いだすきっかけの場として、英会話、書道、水墨画、民謡、民謡舞踊などの教室を実施した。  
 なお、施設の運営は江戸川区社会福祉協議会に委託している。

区 分			24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	24年度末現在
カ ル チ ャ ー の 教 室	正 規 教 室	生徒数 (人)	2,394	2,610	△216	60歳以上の 区民
		科 目 数	30	32	△2	
		教 室 数	84	98	△14	
	自 主 教 室	生徒数 (人)	6,371	6,207	164	正規教室 修了者
		教 室 数	321	318	3	

**第6目 介護保険事業特別会計繰出金**

- (1) 介護給付費の法定負担分、地域支援事業費の法定負担分及び職員給与費等について、一般会計から介護保険事業特別会計へと繰り入れた。 【介護保険課】

## 第2項 児童福祉費

### 第1目 児童福祉総務費

#### (1) 保育ママ 【保育課】

493,138千円

就労、疾病等で乳児の養育ができない保護者に代わり、保育ママが家庭的環境の中で乳児の健全育成を図った。また、保育ママの質の向上を図るため、巡回指導を行うとともに研修会を開催した。

#### ① 受託状況(24年度 各月1日現在) (人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
保育ママ数	202	202	202	204	204	204
受託児数	157	184	231	270	309	348
区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育ママ数	207	206	206	205	205	204
受託児数	365	374	383	382	389	390

#### ② 巡回指導件数(延べ件数) (件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
巡回指導	1,291	1,137	154

#### ③ 研修会

資質向上のため、2月1日から12月14日まで14回の研修会を実施した。

#### (2) 保育室への助成 【子育て支援課】

10,459千円

「保育室運営補助要綱」に基づき、認定した保育室に対して、施設等運営管理の適正化及び保護者負担の軽減を図るため、補助金を交付した。

#### 保育室受託児の状況(平成25年3月現在 1園 定員20名 在籍児14名) (人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
保 育 室 数	1園	3園	△2園	
受託児数	0歳児	56	173	△117
	1歳児	61	111	△50
	2歳児	24	92	△68
	合 計	141	376	△235

※受託児数は延べ人数

(3) 認証保育所への助成 【子育て支援課】 1, 129, 179千円

東京都が認証した保育所に、事業の円滑な執行及び保護者負担の軽減を図るため補助金を交付した。  
 認証保育所助成状況(平成25年3月現在 34園 定員1,005名 在籍児1,045名(区外園を含む))

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
認 証 保 育 所 数	34園	34園	0園	
補 助 対 象 者	0 歳 児	3,501	2,982	519
	1 歳 児	3,651	3,331	320
	2 歳 児	2,613	2,485	128
	3 歳 児	818	729	89
	4 歳 児 以 上	1,055	993	62
	合 計	11,638	10,520	1,118

※補助対象者数は延べ人数

(4) 認定こども園への助成 【子育て支援課】 61, 114千円

東京都が認定したこども園に、事業の円滑な執行及び保護者負担の軽減を図るため補助金を交付した。

認定こども園助成状況(平成25年3月現在 1園 定員441名 在籍児464名(幼稚園の教育時間のみの利用者を含む))

(延べ人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
1 歳 児	24	24	0
2 歳 児	221	217	4
3 歳 児	732	756	△24
4 歳 児 以 上	1,472	1,457	15
合 計	2,449	2,454	△5

(5) 乳児養育手当支給事務 【児童女性課】 866, 746千円

乳児(0歳児)を養育している家庭の生活安定と家庭における乳児の健全な育成を図るため、手当を支給した。

① 受給資格

児童手当の所得制限に準拠した所得未満の世帯

※ 乳児養育手当の支給に関する条例改正(平成24年4月1日)

② 手当額

月額13,000円

③ 乳児養育手当支給状況

(件・千円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
延べ月人数	66,587	65,928	659
金 額	865,653	857,064	8,589

## (6) 子ども医療費助成事務 【児童女性課】

3, 860, 224千円

子どもの健全な育成を図るため、医療証の交付を行い健康保険の自己負担分を助成した。

## ① 医療証の交付

(世帯・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
対象世帯数	80,946	79,696	1,250
対象者数	100,975	102,569	△1,594
受給世帯数	74,206	75,365	△1,159
受給者数	98,224	99,727	△1,503

## ② 医療費の助成

(件・円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
国保・国保組合	432,293	435,540	△3,247
社保・共済	1,392,675	1,381,991	10,684
国保・国保組合金額	881,067,467	891,987,042	△10,919,575
社保・共済金額	2,822,993,581	2,813,972,233	9,021,348

## (7) 子ども家庭支援センターの運営 【児童女性課】

55, 470千円

保育士、教諭、心理や家庭の専門相談員、母子自立支援員、婦人相談員を配置し、子育てや家庭の悩みを抱える区民に対して、適切なアドバイスを行うとともに、増加する児童虐待に対しても、児童相談所や健康サポートセンター等既設の相談窓口との連携をとり、総合的な対応を図った。また、子育て応援講座、子育てスキルアップ講座等子育て支援事業を展開した。

## 《 概要 》

主な事業：子どもと家庭に関する総合相談及び情報提供、母子・女性に関する相談・支援、関係機関との連絡調整、「こどものへや」・「懇談室」の開設、子育て講座等子育て支援事業や児童虐待防止体制の推進、ファミリーサポートセンターの運営(平成18年4月から区直営)、要支援家庭への養育支援訪問事業

設置場所：勤労福祉会館1階及び別棟

開設日時：月曜日～土曜日、午前9時～午後5時

相談体制：子ども家庭支援員21名(保育士8名、教諭1名、幼稚園教諭3名、心理士2名、家庭相談担当2名、社会福祉士1名、保健師1名、事務3名)、母子自立支援員・婦人相談員4名、虐待コーディネーター1名、虐待対策ワーカー7名、事務8名

開 設：平成16年4月

① 子ども・家庭相談 (件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
発育・発達	1,182	1,221	△39
健康	1	3	△2
育児・養育不安	377	525	△148
教育・しつけ	102	154	△52
家庭・経済	471	494	△23
虐待	539	542	△3
非行	5	5	0
その他問い合わせなど	75	71	4
合 計	2,752	3,015	△263

② 母子・女性相談指導

母子自立支援員、婦人相談員を配置し、福祉資金の貸付、保護施設等への入所、生活指導など、適切な指導・助言を行った。(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
母子相談指導	5,723	7,604	△1,881
女性相談指導	2,470	2,517	△47

③ 「こどものへや」利用状況 (人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
子 ども	13,312	12,596	716
保 護 者	12,259	11,867	392
合 計	25,571	24,463	1,108

④ 「懇談室」利用状況 (人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
子 ども	3,220	3,225	△5
保 護 者	2,884	3,050	△166
合 計	6,104	6,275	△171

⑤ 「懇談室」イベント開催状況 (回・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
回 数	34	31	3	
参加者	子ども	395	455	△60
	保護者	377	422	△45
	計	772	877	△105

⑥ 子育て応援講座

ア 子育て応援講座（赤ちゃんマッサージ）

（回・人）

区 分		24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
回 数		4	4	0
参加者	子ども	51	52	△1
	保護者	51	52	△1
	計	102	104	△2

イ 子育てスキルアップ講座（テーマ：発達障害）

（回・人）

区 分		24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
回 数		2	2	0
参加者	子ども	0	12	△12
	保護者	31	49	△18
	計	31	61	△30

⑦ 児童虐待防止対策の充実

平成 22 年 1 月に発生した児童虐待死亡事件を受け、強化を進めてきた「児童虐待 SOS」について、平成 24 年 4 月より虐待対策コーディネーターを配置し、組織的な対応や進行管理の徹底を図るなど、さらなる取り組みの強化をおこなった。

ア 児童虐待 SOS 体制の強化（職員数は再掲）

（人）

24 年度		23 年度	
職名・職種等	人数	職名・職種等	人数
係長（専任）	1	所長（専任）	1
主査	1	副所長	1
虐待対策コーディネーター	1		
虐待対策ワーカー	7	虐待対策ワーカー	6
子ども家庭支援員	7	子ども家庭支援員	8
合計	17	合計	16

イ 取り組みの強化

(ア) 通報受付から初期対応

児童虐待通報・相談については、随時会議を開き、組織的な判断を行った。そして、「子どもの保護に関する地域協議会」のネットワークを活用しできる限り状況を把握、現場に行き子どもに会って状況確認するとともに、積極的に家庭訪問し保護者と面談するなど、徹底した初期対応に努めた。

(イ) 事案の進行管理

児童虐待 SOS の対応事案についてはネットワークを構築し、「安全確認報告書」等により情報を集積しながら定期的な進行管理を行った。ケース検討会議では、関係機関との情報共有を図り具体的な役割分担を協議した。緊急性があると判断した場合は、迅速に児童相談所と連携し対応を行った。

(ウ) 職員のスキルアップ

児童福祉法施行規則に定める指定講習会である「東京都児童相談業務研修」受講を積極的に進め、児童福祉司任用資格者に準ずる職員の育成を図るとともに、児童相談所への派遣研修や児童福祉司経験者から助言を受ける機会を定期的に設けることにより、職員のスキルアップを図った。また、平成 24 年 4 月より児童相談所への長期派遣（1 年間・1 名）を行った。

ウ 子どもの保護に関する地域協議会の開催

関係機関の連携機能を充実するために、「江戸川区子どもの保護に関する地域協議会」を開催するとともに、協議会主催の合同研修会を実施した。児童虐待防止推進月間にあわせ、健康サポートセンターでの健診や小学校の就学時健診等で啓発用物品を配布するなど、啓発事業を実施した。さらに、各関係機関と意見交換会等を積極的に開催し、連携強化に努めた。

代表者会議 2 回、実務者会議 29 回、ケース検討会議 107 回、合同研修会 1 回開催。

エ 児童虐待新規対応件数 (件)

区 分	24 年度 (a)	23 年度 (b)	(a) - (b)
件 数	127	126	1

オ 養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対して居宅訪問を実施し、養育に関する専門的な指導及び助言又は育児・家事等の援助を行うことにより適切な児童の養育を確保し、虐待を未然に防ぐことに努めた。

(7) 専門的相談支援

不適切な養育状況にある等、虐待のリスクを抱える家庭に対して、養育環境の改善や家庭の養育力が向上されるよう、子ども家庭支援センター職員及び保健師等の区職員を派遣した。

(4) 育児・家事支援（育児支援ヘルパー派遣）

出産直後などで、援助者がなく育児ストレス等により安定した養育が行えない家庭等の要支援家庭に対して、安定した乳幼児の養育が行えるよう、育児支援ヘルパーを派遣した。

(件)

区 分	24 年度 (a)	23 年度 (b)	(a) - (b)
支援決定件数	31	23	8

カ 子どもと家庭のおとなりさん事業 ㊦

児童虐待を予防するため、地域の中で子どもと家庭を支援するボランティア「おとなりさん」を養成し、地域に子どもと家庭を支援するノウハウを広げ、地域力を向上させる。支援が必要と判断した子どもや家庭に「おとなりさん」を派遣し、日常生活で必要な支援を行う。子どもと家庭の自立に着目し、子どもの育成、親の支援を地域で手助けしていく。

※ボランティア養成講座(平成 24 年 9～12 月：4 回)受講人数 30 名、ボランティア登録人数 29 名

(7) 子育てひろば等での援助

(4) 地域支援

要支援家庭の子どもについて地域の中で関わりを持ってもらったり状況確認をしてもらったりする。

(7) 派遣支援

子ども家庭支援センターが継続的に「おとなりさん」による自立に向けた支援が必要だと判断した中学生以下の子どもがいる家庭に対して、子どもに対して買い物・調理・掃除の指導や学習・遊び・相談などの支援、又は乳幼児のいる家庭に対して授乳・おむつ交換・沐浴などの育児支援などを行う。

## (8) ファミリー・サポート・センターの運営 【児童女性課】

8, 864千円

育児の援助を行いたい人（協力会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）の両者を会員組織化して子育て家庭を支援した。

## ① 会員人数（3月末現在）

(人・回)

区 分		24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
会員数	協力会員	500	398	102
	依頼会員	2,785	2,088	697
	うち両方会員	115	85	30
交流会		1	1	0
スキルアップ		3	2	1

## ② 活動件数

(回)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
回数	14,705	14,535	170

## ③ 「中葛西子育てひろば」利用状況

(日・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
開設日数	224	228	△4
子ども	2,553	2,568	△15
保護者	2,455	2,460	△5
合 計	4,988	5,028	△40

※協力会員による運営。

## ④ 子育てサポートひろば事業

短時間子どもを預かることで、育児ストレス等の負担を軽減し安定した養育ができるよう、施設での一時預かりを共育プラザ南篠崎、共育プラザ葛西の子育てひろばで実施した。

利用回数

(回)

24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
202	131	71

※協力会員が子育てサポーターとして活動。

## (9) 病児・病後児保育事業への補助 【子育て支援課】

40,000千円

病気の回復期等にある児童を一時的に預かる事業を実施する医療機関に対し、補助を行った。

(人)

区 分	定員	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
東小岩わんぱくクリニック	4	292	277	15
瑞江わんぱくクリニック	4	318	337	△19
ぬまのクリニック	4	334	390	△56
篠崎駅前わんぱくクリニック	4	411	316	95
慶生会クリニックみんなの遊々保育園	4	173	23	150
合 計	20	1,528	1,343	185

※ 慶生会クリニックみんなの遊々保育園は平成24年1月より事業開始



(10) 子育てひろば事業 【子育て支援課】 7,644千円

① グリーンパレス子育てひろば 144千円

乳幼児と保護者がいつでも利用できる交流・情報交換の場とするとともに、各種講座や子育て相談など、さまざまな子育て支援事業を実施した。

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
子ども	10,705	11,025	△320
保護者	8,889	10,719	△1,830
合 計	19,594	21,744	△2,150

② 民間子育てひろばへの補助 7,500千円

民間の特長を活かし、子育てひろば事業を実施しているNPO法人ファミリーセンター東京ベーテルに対し、その事業にかかる経費の一部について、補助金を交付した。

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
子ども	2,465	2,499	△34
保護者	2,052	2,213	△161
合 計	4,517	4,712	△195

## 第2目 児童福祉扶助費

(1) 児童手当・子ども手当支給事務 【児童女性課】 12,084,552千円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため手当を支給した。

① 児童手当

〔支給対象〕 中学校第3学年修了前（15歳の年度末）まで

※ 平成24年4月から。

※ 所得制限あり（平成24年6月分から）。所得超過者には特例給付として支給。

支給状況

(件・円)

支 給 期			6 月 期		10 月 期	
3	歳 未 満	15,000	35,344	530,160,000	64,674	970,110,000
小学校修了前	第1子・2子	10,000	97,826	978,260,000	176,195	1,761,950,000
	第3子以降	15,000	11,080	166,200,000	20,213	303,195,000
	小 計		108,906	1,144,460,000	196,408	2,065,145,000
中学校修了前		10,000	36,795	367,950,000	61,491	614,910,000
特 例 給 付		5,000	0	0	37,705	188,525,000
合 計			181,045	2,042,570,000	360,278	3,838,690,000
支 給 期			2 月 期		合 計	
3	歳 未 満	15,000	66,224	993,360,000	166,242	2,493,630,000
小学校修了前	第1子・2子	10,000	187,197	1,871,970,000	461,218	4,612,180,000
	第3子以降	15,000	21,955	329,325,000	53,248	798,720,000
	小 計		209,152	2,201,295,000	514,466	5,410,900,000
中学校修了前		10,000	63,392	633,920,000	161,678	1,616,780,000
特 例 給 付		5,000	39,198	195,990,000	76,903	384,515,000
合 計			377,966	4,024,565,000	919,289	9,905,825,000

② 子ども手当

[支給対象] 中学校第3学年修了前(15歳の年度末)まで

※平成24年3月31日制度終了。所得制限なし。

※支給要件に該当する世帯のうち未支払分等について支給した。

ア. 支給状況(つなぎ法・平成23年4月～平成23年9月分)

(件・円)

支 給 期		6 月 期		10 月 期	
3 歳 未 満	13,000	1	13,000	16	208,000
小学校修了前	13,000	8	104,000	64	832,000
中学校修了前	13,000	0	0	0	0
合 計		9	117,000	80	1,040,000
支 給 期		2 月 期		合 計	
3 歳 未 満	13,000	0	0	17	221,000
小学校修了前	13,000	21	273,000	93	1,209,000
中学校修了前	13,000	16	208,000	16	208,000
合 計		37	481,000	126	1,638,000

イ. 支給状況(特措法・平成23年10月～平成24年3月分)

(件・円)

支 給 期		6 月 期		10 月 期		
3 歳 未 満	15,000	35,200	528,000,000	209	3,135,000	
小学校修了前	第1・第2子	10,000	106,585	1,065,850,000	739	7,390,000
	第3子以降	15,000	12,336	185,040,000	76	1,140,000
	小 計		118,921	1,250,890,000	815	8,530,000
中学校修了前	10,000	36,240	362,400,000	176	1,760,000	
合 計		190,361	2,141,290,000	1,200	13,425,000	
支 給 期		2 月 期		合 計		
3 歳 未 満	15,000	41	615,000	35,450	531,750,000	
小学校修了前	第1・第2子	10,000	85	850,000	107,409	1,074,090,000
	第3子以降	15,000	12	180,000	12,424	186,360,000
	小 計		97	1,030,000	119,833	1,260,450,000
中学校修了前	10,000	36	360,000	36,452	364,520,000	
合 計		174	2,005,000	191,735	2,156,720,000	

(2) 児童扶養手当支給事務 【児童女性課】

2,838,110千円

父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の、生活の安定と自立の促進を図るために支給した。

[支給対象年齢] 18歳の年度末まで

[支給月額] 児童一人の場合の全部支給月額 41,430円

児童一人の場合の一部支給月額 41,420円～9,780円

第2子 +5,000円 第3子以降 +3,000円/人

① 支給件数 (件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
全部支給	3,632	3,583	49
一部支給	2,451	2,448	3
合 計	6,083	6,031	52

② 支給金額 (円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
支給金額	2,838,110,270	2,789,174,970	48,935,300

(3) 児童育成手当支給事務 【児童女性課】 1,817,553千円

父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の、生活の安定と自立の促進を図るために支給した。

[支給対象年齢] 18歳の年度末まで

[支給月額] 児童1人当たり13,000円 ※ 所得制限あり。

児童育成手当支給状況 (件・円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
件 数	139,897	139,608	289
支 給 額	1,817,553,000	1,814,011,000	3,542,000

(4) 児童育成手当(障害手当)の支給 【障害者福祉課】 116,805千円

児童の心身の健やかな成長と家庭生活の安定を図るために手当を支給した。

(人・件・千円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
延 支 給 者 数	1,933	1,928	5
延 支 給 件 数	7,787	7,530	257
支 給 額	116,805	112,935	3,870
年 度 末 受 給 者 数	665	648	17

(5) 私立保育園への保育委託 ㊸ 【子育て支援課、保育課】 6,868,266千円

保護者の就労、疾病等により保育に欠ける幼児の保育を私立保育園に委託した。

① 定員数(3月1日現在) (人・園)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
定 員	5,335	4,956	379
園 数	43	40	3

※平成24年4月 小松川おひさま保育園、清新おひさま保育園、にじいろ保育園一之江 開園

② 延長保育定員数(3月1日現在) (人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
定 員	815	755	60

③ 延長保育在籍状況（月平均在籍数）

(人)

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
ルーテル	16	15	1
逆井	24	25	△1
白鳩	11	19	△8
つぼみ	61	59	2
篠崎	32	25	7
ベルカント	42	41	1
光徳	30	32	△2
ルンビニー	3	6	△3
善隣館	12	12	0
小岩みどり	16	12	4
富士見	30	30	0
なでしこ	11	14	△3
江戸川	27	28	△1
マリヤ	30	30	0
ふきのとう	23	15	8
船堀中央	23	32	△9
葛西駅前さくら	18	18	0
葛西おひさま	45	43	2

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
新堀おひさま	22	24	△2
なの花	19	28	△9
東小松川おひさま	26	21	5
鹿骨おひさま	23	18	5
北葛西おひさま	30	30	0
葛西第二おひさま	14	14	0
東小岩おひさま	17	17	0
春江おひさま	35	37	△2
西篠崎おひさま	24	19	5
松江おひさま	12	9	3
西小岩おひさま	40	35	5
アスク西一之江	29	19	10
松本おひさま	9	6	3
たんぼぼ	17	14	3
アゼリー	23	18	5
小松川おひさま	21	—	21
清新おひさま	14	—	14
にじいろ一之江	20	—	20
合計	849	765	84

④ 一時保育利用状況（延利用者数）

(人)

区分	定員	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
光徳	4	716	588	128
ルンビニー	2	376	308	68
富士見	2	371	370	1
江戸川	2	184	136	48
マリヤ	2	340	295	45
葛西おひさま	2	386	275	111
東小松川おひさま	4	506	521	△15
北葛西おひさま	2	346	296	50
葛西第二おひさま	2	140	—	140
西篠崎おひさま	2	349	325	24
合計	24	3,714	3,114	600

※ 葛西第二おひさま保育園は平成24年9月より事業開始。

⑤ 在籍児の世帯の所得状況 (3月1日現在)

(世帯・%)

年 度	区 分	生活保護	住民税非課税	所得税非課税	所得税課税	合 計
24年度 (a)	世帯数	105	499	175	3,565	4,344
	構成比	2.4	11.5	4.0	82.1	100.0
23年度 (b)	世帯数	101	505	171	3,237	4,014
	構成比	2.5	12.6	4.3	80.6	100.0
(a) - (b)	世帯数	4	△6	4	328	330
	構成比	△0.1	△1.1	△0.3	1.5	0

⑥ 保育費区加算交付状況

(千円)

区加算項目	24年度(a)		23年度(b)		(a) - (b)	
	対 象 数	金 額	対 象 数	金 額	対 象 数	金 額
0歳児保育指定	16園	162,303	15園	151,971	1園	10,332
11時間開所保育士	43園	470,386	40園	437,568	3園	32,818
11時間開所パート保育士	2,844延人	303,569	2,586延人	276,030	258延人	27,539
産休代替職員	2人	1,146	7人	6,616	△5人	△5,470
職員処遇	10,218延人	51,090	9,462延人	47,310	756延人	3,780
一般保育所対策費	61,509延人	756,430	57,133延人	699,654	4,376延人	56,776
行事等保育内容充実費	61,751延人	224,108	57,408延人	208,207	4,343延人	15,901
保育振興費	5,340人	192,881	4,942人	179,362	398人	13,519
障害児保育	1,569延人	167,262	1,419延人	150,290	150延人	16,972
延長保育	10,152延人	296,619	9,193延人	271,831	959延人	24,788
一時保育	3,714延人	33,137	3,114延人	30,445	600延人	2,692

⑦ 区立保育園の民営化

区立保育園から民営化する保育園(社会福祉法人えどがわ運営)の開園に向け、子どもや保護者に配慮した円滑な移行を図った。

平成24年4月 清新おひさま保育園・小松川おひさま保育園 開園

平成25年4月 南葛西おひさま保育園 開園

(6) 入院助産に関する事務 【児童女性課】

28,077千円

経済的理由により出産が困難な妊産婦に対して、施設への入所による助産を行った。

(人・千円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
人 数	63	64	△1
金 額	28,077	33,427	△5,350

第3目 私立幼稚園振興費

(1) 幼稚園就園奨励 【子育て支援課】

826,542千円

幼稚園教育の振興に資するため、私立幼稚園園児の保護者の所得に応じて補助を行った。

対象園児の階層区分		補助限度額(24年度)	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)	
補助対象世帯 (従来条件)	生活保護	第1子 226,200円	3人	2人	1人	
		第2子 266,000円	0人	0人	0人	
		第3子以降 305,000円	0人	0人	0人	
	特別区民税非課税 ・所得割額非課税	第1子 196,200円	538人	542人	△4人	
		第2子 251,000円	80人	72人	8人	
		第3子以降 305,000円	1人	1人	0人	
	特別区民税所得割額 (23年度)34,500円以下 (24年度)77,100円以下	第1子 112,200円	720人	497人	223人	
		第2子 209,000円	59人	68人	△9人	
		第3子以降 305,000円	0人	0人	0人	
	特別区民税所得割額 (23年度)183,000円以下 (24年度)211,200円以下	第1子 58,100円	3,691人	4,010人	△319人	
		第2子 178,000円	463人	418人	45人	
		第3子以降 305,000円	10人	5人	5人	
小計		—	5,565人	5,615人	△50人	
補助対象世帯 (新条件)	生活保護	第2子 247,000円	4人	1人	3人	
		第3子以降 305,000円	1人	0人	1人	
	特別区民税非課税 ・所得割額非課税	第2子 224,000円	224人	221人	3人	
		第3子以降 305,000円	53人	55人	△2人	
	特別区民税所得割額 (23年度)34,500円以下 (24年度)77,100円以下	第2子 161,000円	194人	251人	△57人	
		第3子以降 305,000円	18人	34人	△16人	
	特別区民税所得割額 (23年度)183,000円以下 (24年度)211,200円以下	第2子 114,000円	1,571人	1,842人	△271人	
		第3子以降 305,000円	159人	165人	△6人	
	小計		—	2,224人	2,569人	△345人
	合計		—	7,789人	8,184人	△395人

※ 住民税の基準に加えて、従来条件と新条件によって補助単価が異なる。

(従来条件) 対象園児に小学校1・2・3年生の兄・姉がない場合

(新条件) 対象園児に小学校1・2・3年生の兄・姉がいる場合

## (2) 保護者負担軽減 【子育て支援課】

3,365,795千円

幼稚園教育の振興に資するため、私立幼稚園および幼稚園類似施設の在園児の保護者に保育料などの補助金を交付した。

## ① 保育料補助金

満3歳児～5歳児 月額26,000円を限度

(人・千円)

区 分		24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)	
満3歳児	幼稚園	人員	2,812	2,621	191
		補助額	70,946	66,250	4,696
	類似施設	人員	0	0	0
		補助額	0	0	0
3歳児	幼稚園	人員	38,573	40,595	△2,022
		補助額	979,188	1,037,130	△57,942
	類似施設	人員	253	318	△65
		補助額	6,578	8,268	△1,690
4歳児	幼稚園	人員	38,987	39,612	△625
		補助額	973,144	996,461	△23,317
	類似施設	人員	312	349	△37
		補助額	8,112	9,074	△962
5歳児	幼稚園	人員	39,648	38,703	945
		補助額	988,586	973,547	15,039
	類似施設	人員	342	243	99
		補助額	8,892	6,318	2,574
合計	幼稚園	人員	120,020	121,531	△1,511
		補助額	3,011,864	3,073,388	△61,524
	類似施設	人員	907	910	△3
		補助額	23,582	23,660	△78

## ② 入園料補助金

満3歳児～5歳児の入園児1人あたり80,000円を限度

(人・千円)

区 分		24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)	
満3歳児	幼稚園	人員	408	371	37
		補助額	32,498	29,666	2,832
	類似施設	人員	0	0	0
		補助額	0	0	0
3歳児	幼稚園	人員	3,343	3,572	△229
		補助額	267,285	285,617	△18,332
	類似施設	人員	22	27	△5
		補助額	1,745	2,144	△399
4歳児	幼稚園	人員	224	262	△38
		補助額	17,828	20,928	△3,100
	類似施設	人員	0	1	△1
		補助額	0	79	△79
5歳児	幼稚園	人員	92	100	△8
		補助額	7,230	7,924	△694
	類似施設	人員	2	1	1
		補助額	160	79	81
合計	幼稚園	人員	4,067	4,305	△238
		補助額	324,841	344,135	△19,294
	類似施設	人員	24	29	△5
		補助額	1,905	2,302	△397

③ 卒園記念品

区内私立幼稚園および幼稚園類似施設の卒園児 1 人あたり 1,000 円

(人)

区 分	24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
私 立 幼 稚 園	3,574	3,458	116
幼 稚 園 類 似 施 設	29	23	6
合 計	3,603	3,481	122

※ 平成 23 年度について、卒園児 1 人当たり 900 円×127 人分で請求の園が 1 園あり

(3) 私立幼稚園等充実振興 【子育て支援課】 66,561 千円

① 幼稚園等関係事務費 5,000 千円

私立幼稚園に通う保護者の連帯意識を高め幼児教育の充実振興を図るため、私立幼稚園 P T A 連合会に助成を行った。

② 私立幼稚園教職員研修費補助

私立幼稚園教育の振興に資するため、区内の私立幼稚園教会および私立幼稚園に対して研修費を補助し、教職員の資質向上を促進した。

ア 私立幼稚園教会教職員研修費補助 600 千円

イ 私立幼稚園教職員研修奨励費補助 59,378 千円

私立幼稚園教職員研修奨励費補助対象教職員 (人)

24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
631	621	10

③ 私立幼稚園特別補助事業 1,583 千円

私立幼稚園教育の振興に資するため、区内私立幼稚園が鼓笛隊を編成する経費のうち、楽器購入費および修理費を助成した。

助成園数 (園)

24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
8	7	1

第 4 目 児童家庭福祉費

(1) ひとり親福祉に関する事務 【児童女性課】 309,968 千円

ひとり親家庭の生活の安定と向上を図るため、母子福祉資金等の貸付、ホームヘルパー派遣などを行った。また、母子家庭の就労支援として、母子家庭自立支援給付金事業を行った。

① ひとり親家庭ホームヘルパー派遣状況 (日・時間)

区 分	24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
派 遣 日 数	2	29	△27
派 遣 時 間	13	121	△108

② ひとり親体養ホーム (人)

区 分	24 年度(a)	23 年度(b)	(a) - (b)
利 用 者 数	790	751	39



- (2) 女性福祉資金貸付事務 【児童女性課】 2, 562千円

女性の経済的自立に向けて、資金の貸付を行った。

※平成24年度より新規貸付廃止 (件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
女性福祉資金貸付	5	9	△4

- (3) 母子福祉資金貸付 【児童女性課】 5, 965千円

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
母子福祉生活一時資金	50	68	△18

- (4) 母子家庭自立支援給付金支給状況 【児童女性課】 44, 982千円

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
自立支援教育訓練給付金	17	13	4
高等技能訓練促進費	34	39	△5

- (5) ひとり親家庭等医療費助成事務 【児童女性課】 248, 540千円

ひとり親家庭等に保健の向上と福祉の増進を図るため、医療証の交付を行い、健康保険の自己負担分を助成した。

- ① 医療証の交付 (世帯・人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
世 帯 数	5, 161	5, 304	△143
受 給 者 数	7, 288	7, 472	△184

- ② 医療費の助成 (件・円)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
件 数	96, 585	95, 739	846
金 額	241, 490, 910	247, 144, 176	△5, 653, 266

- (6) ひとり親家庭家賃等助成事務 【児童女性課】 1, 287千円

民間の賃貸住宅に居住しているひとり親家庭等が取り壊しにより転居を求められたときに、家賃の差額等を助成した。

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
申 請 者 数	2	0	2
助成金支出件数	5	3	2

## 第5目 女性福祉費

### (1) 女性センター 【児童女性課】

15,701千円

女性が家庭、地域社会、就労など社会生活のあらゆる場面で、個人としての能力を十分に発揮できるよう、家庭や生活上の問題解決のための各種相談を実施。その他、図書の貸出し等の情報提供や各種講座を開催した。またボランティアフェスティバルへの参加、「女性に対する暴力をなくす運動」週間に「DV防止パープルリボンキルト展」を行うなど、女性センターサポーターが中心となって啓発活動を実施した。

#### ① 相談の状況

(件)

区 分		24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
総合相談 (人)		1,373	1,340	33
(相談内容別延べ件数)	夫婦関係	離婚相談	397	61
		夫の暴力	264	△13
		その他	132	27
	親子関係	91	105	△14
	家族関係	69	60	9
	病気のこ と	77	79	△2
	生活のこ と	192	160	32
	そ の 他	283	322	△39
	合 計	1,580	1,519	61
女性に対する暴力相談 (人)		203	226	△23
女性のための法律相談 (人)		29	25	4
相 談 者 数 合 計 (人)		1,605	1,591	14

#### ② 図書の貸出及び利用状況

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
貸 出 者 数 (人)	406	373	33
貸 出 冊 数 (冊)	611	596	15
利 用 者 数 (人)	2,900	3,319	△419

#### ③ パソコン教室

経済的に困難な状況にあり就労に意欲的に取り組む女性の自立を支援するため、初級のパソコン技能を習得する機会を提供した。

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
申 込 者 数	8	8	0

#### ④ DV被害者支援ネットワーク連絡会 7月26日開催

#### ⑤ 女性センターだより(情報誌)の発行 4月・11月(各5,000部)

#### ⑥ 「えどがわの女性」第10号から第14号まで発行(各4,000部)

#### ⑦ 女性センターサポーターの活動の推進

⑧ 講座の開催

講座名	開催月日	参加人数	共催等・会場※
【男性向け講座】 「男の料理講座Ⅰ」 「男の料理講座Ⅱ」	5月13日(日) 5月27日(日)	23人 25人	} (共催・会場) 東京マスダ学院
【マザーズ就労支援セミナー】 「働きたいママのおしゃべり広場」 「子育てママの就職準備講座」 「応募書類の書き方・面接対策」	7月11日(水) 11月28日(水) 11月29日(木)	14人 15人 14人	
【人権・デートDV防止出前講座】 「松江地区6校養護教諭対象講座」 「青少年育成北小岩地区委員会」 「葛西第二中学校：生徒対象」 「葛西第二中学校：職員・保護者対象」 「春江中学校：第3学年・保護者対象」 「東京都中学校性教育研究会会員」 「松江第四中学校」 「小松川第一中学校」	7月5日(木) 7月6日(金) 12月1日(土) 2月27日(水) 3月6日(水) 3月11日(月)	6人 45人 563人 30人 146人 20人 136人 113人	北小岩コミュニティ会館 葛西第二中学校 葛西第二中学校 春江中学校 春江中学校 松江第四中学校 小松川第一中学校
【コミュニケーション力向上セミナー】 「江戸の間思考」	11月18日(日)	44人	
【子育て応援講座】 「ワークライフバランス～効果的な時間術～」 「パパと一緒に 吹奏楽♪クリスマスライブ」	11月25日(日) 12月16日(日)	6人 167人	
【男女共同参画週間記念講演会】 「女もいきいき男もいきいき寄席に行こう！」	6月24日(日)	163人	
【女性の健康2013】 「人はなぜ がんになり メタボになるのか」	2月28日(木)	296人	(共催) 健康部
【女性史講座】 「平塚らいてう」 「伊藤野枝」 「えどがわの女性：聞き書き研究会」	9月12日(水) 9月26日(水) 毎月第3水曜日	49人 48人 83人	
【編集員養成講座】 「文章力向上作戦&成功する取材術」 「読みたくなる誌面構成術」 「特集ページを企画してみよう！」 「特集ページを作ってみよう！」	5月14日(月) 5月21日(月) 5月28日(月) 6月11日(月)	35人 32人 27人 28人	
【支援者養成講座】 「区内めぐり」	11月3日(土)	21人	
ボランティアフェスティバル参加	7月8日(日)	460人	
DV防止パープルリボンキルト展	11月12日(月) ～22日(木)	160人	(会場) 区役所多目的 スペース

※ (会場) はタワーホール船堀以外の施設で実施した場合の会場を記載。

## (2) そよ風松島荘管理運営 【児童女性課】

89, 114千円

## ① 子どもショートステイ事業

保護者の病気、出産、家族の介護、冠婚葬祭、就労などの理由により家庭で一時的に児童の養育ができない場合に、一定期間、宿泊を伴って養育・保護を行うことで児童及びその家族の福祉の向上を図るため、そよ風松島荘において「子どもショートステイ事業」を実施した。(平成23年7月より)

(人・泊)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
利用人数	19	17	2
利用泊数	26	21	5

## ② 母子生活支援施設運営委託

配偶者のない、またはこれに準ずる母子を入所させて保護し、住宅の確保、生活基盤の安定を図り、自立への援助を行った。

ア 入所者の状況(各月1日現在)

※定数20世帯

(世帯・人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
24年 度(a)	世帯数	13	11	11	12	13	13	14	13	13	13	13	13
	人員	30	25	25	27	31	31	33	30	30	30	30	30
区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年 度(b)	世帯数	17	16	17	16	16	16	16	14	15	15	14	13
	人員	38	35	37	35	35	35	35	31	33	35	33	30
区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(a)-(b)	世帯数	△4	△5	△6	△4	△3	△3	△2	△1	△2	△2	△1	0
	人員	△8	△10	△12	△8	△4	△4	△2	△1	△3	△5	△3	0

イ 入所者の世帯構成(平成24年度末現在)

(世帯)

区 分	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	合 計
世 帯 数	12	1	2	0	15

## ウ 福祉施設第三者評価の実施

平成24年度より、三年に一度の母子生活支援施設の福祉サービス第三者評価受審の義務付けにより福祉サービス第三者評価を実施した。

[実施時期]平成25年1月～3月

[実施業者]株式会社 日本生活介護

[実施内容公表方法] ホームページ「とうきょう福祉ナビゲーション」に掲載

第6目 児童福祉施設費

(1) 保育の実施 【子育て支援課、保育課】

1,615,300千円

保護者による家庭保育が困難な乳幼児の保育を行った。

① 区立保育園

ア 定員数 (3月1日現在)

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
定 員	4,877	5,135	△258
園 数	42	44	△2

イ 在籍児の状況 (平均在籍数)

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
在籍数	4,567	4,780	△213

ウ 年齢別入園状況 (在籍児数：3月1日現在)

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
1歳児	739	772	△33
2歳児	835	909	△74
3歳児	983	1,007	△24
4歳児	1,011	1,019	△8
5歳児	994	1,081	△87
合 計	4,562	4,788	△226

エ 延長保育定員数 (3月1日現在)

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
定 員	180	200	△20

オ 延長保育在籍状況 (平均在籍数)

(人)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
南平井	16	19	△3
松 島	12	14	△2
南篠崎	19	20	△1
小 島	20	19	1
船堀第二	20	20	0
堀江第二	19	13	6
西葛西	20	20	0
清新第一	20	20	0
葛 西	17	20	△3
小松川第一		13	△13
合 計	163	165	△2

カ 在籍児の世帯の所得状況 (3月1日現在)

(世帯・%)

年度	区分	生活保護	住民税非課税	所得税非課税	所得税課税	合計
24年度 (a)	世帯数	187	601	211	2,945	3,944
	構成比	4.7	15.2	5.3	74.7	100.0
23年度 (b)	世帯数	192	634	251	3,019	4,096
	構成比	4.7	15.5	6.1	73.7	100.0
(a)-(b)	世帯数	△5	△33	△40	△74	△152
	構成比	0	△0.3	△0.8	1.0	0

キ 在籍児の保護者の状況及び住所 (3月1日現在)

(人・%)

年度	区分	保護者の状況					住所		
		両親有	父のみ	母のみ	両親無	合計	区内	区外	合計
24年度 (a)	在籍児数	3,768	52	739	3	4,562	4,536	26	4,562
	構成比	82.6	1.1	16.2	0.1	100.0	99.4	0.6	100.0
23年度 (b)	在籍児数	3,894	62	829	3	4,788	4,761	27	4,788
	構成比	81.3	1.3	17.3	0.1	100.0	99.4	0.6	100.0
(a)-(b)	在籍児数	△126	△10	△90	0	△226	△225	△1	△226
	構成比	1.3	△0.2	△1.1	0	0	0	0	0

② 私立保育園

ア 定員数 (3月1日現在)

(人)

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
定員	5,335	4,956	379
園数	43	40	3

イ 在籍児の状況 (平均在籍数)

(人)

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
在籍数	5,149	4,790	359

ウ 年齢別入園状況 (在籍児数：3月1日現在)

(人)

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
0歳児	181	164	17
1歳児	741	686	55
2歳児	997	929	68
3歳児	1,106	1,036	70
4歳児	1,096	964	132
5歳児	1,019	1,007	12
合計	5,140	4,786	354

エ 在籍児の世帯の所得状況(3月1日現在) (世帯・%)

年度	区分	生活保護	住民税非課税	所得税非課税	所得税課税	合計
24年度 (a)	世帯数	105	499	175	3,565	4,344
	構成比	2.4	11.5	4.0	82.1	100.0
23年度 (b)	世帯数	101	505	171	3,237	4,014
	構成比	2.5	12.6	4.3	80.6	100.0
(a)-(b)	世帯数	4	△6	4	328	330
	構成比	△0.1	△1.1	△0.3	1.5	0

オ 在籍児の保護者の状況及び住所(3月1日現在) (人・%)

年度	区分	保護者の状況					住所		
		両親有	父のみ	母のみ	両親無	合計	区内	区外	合計
24年度 (a)	在籍児数	4,482	29	624	5	5,140	5,103	37	5,140
	構成比	87.2	0.6	12.1	0.1	100.0	99.3	0.7	100.0
23年度 (b)	在籍児数	4,139	39	605	3	4,786	4,751	35	4,786
	構成比	86.5	0.8	12.6	0.1	100.0	99.3	0.7	100.0
(a)- (b)	在籍児数	343	△10	19	2	354	352	2	354
	構成比	0.7	△0.2	△0.5	0	0	0	0	0

(2) 区立保育園の運営 【保育課】 458,291千円

保育に欠けると認められる幼児に対して、心身ともに健やかに発達するよう、養護と教育に努めた。また、発達遅滞傾向等がある園児に対して、心理士等の専門家による巡回発達相談を実施し、保育の充実を図った。更に、子育て安心パスポート事業等、地域の子育て支援機能の充実に取り組んだ。

① 保育目標及び内容

ア 健康で明るく、意欲的な子どもを育てることを目指し、個々の幼児の発達に即した養護と教育をともに行い、豊かな人間性を身につけた幼児の育成に努めた。

イ 保育行事

(ア) 社会的行事 入園式、こどもの日、七夕まつり、夏まつり、運動会、七五三、クリスマス、ひなまつり、卒園式、開園記念日

(イ) その他 誕生会(毎月)、園外保育(年3回)、園児と熟年者の交流会(年2回)

ウ 健康管理

健康状態の観察(毎日)、身体測定(月1回)、健康診断(年2回)、歯科検診(年1回)、蟻虫検査(年2回)

エ 非常災害関係 避難訓練(毎月)

オ 給食

年齢	時間	10時	12時	3時	延長補食
1・2歳児		牛乳・乳製品等	完全給食	牛乳	牛乳
3歳以上児			(主食・副食)	菓子・果物等	菓子・果物等

カ 食育

「しっかり食べよう朝ごはん」をテーマに園児・保護者に食教育を実施した。

また、毎日の遊び・栽培等の体験・行事を通し食育を実践している。

## ② 区立保育園職員の研修

(回・人)

対 象	回数	参加人員	内 容
保 育 士	63	1,807	保育理論及び実技、乳幼児心理研修、防災等
給食調理	6	221	調理講習 (実習)
	17	676	調理講習 (講義)・衛生管理・従事者研修・食に関する発達研修

## ③ 巡回発達相談

24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
174人	160人	14人

## (3) 区立保育園の整備 【子育て支援課】

29,840千円

(円)

工 事 内 容		合 計	
		件数	金 額
整備 工事	耐震補強工事	0	0
	内部改修工事	4	173,685,889
	屋上防水工事	0	0
	給排水設備工事	0	0
	その他工事	0	0
	小 計	4	173,685,889
維持 補修 工事	建築工事	128	57,234,556
	給排水工事	42	18,457,694
	冷暖房器補修工事	8	6,445,521
	電気工事	52	12,171,448
	塗装工事	11	29,823,988
	屋上防水工事	0	0
	その他工事	4	584,850
	小 計	245	124,718,057
合 計		249	298,403,946



### 第3項 生活保護費

#### 第1目 生活保護総務費

(1) 生活保護事務 【生活援護第一課、第二課、第三課】

255,513千円

##### ① 就労支援

稼働能力を有する受給者の就労に係る支援を行い、自立の助長を図った。

(人)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
支 援 対 象 者	1,416(715)	1,145(394)	271(321)
就 労 決 定 者	633(344)	391(135)	242(209)

※ ( ) は前年度継続者

##### ② 医療ケア相談

精神の疾患等により、援助が困難な受給者に対し、訪問や専門的な助言等を行い、居宅生活の安定へ向けて支援を行った。

(人・件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
相 談 人 数	342	204	138
相 談 延 べ 件 数	1,942	1,050	892

##### ③ 高齢者支援

介護扶助の適正化を図るためケアプランの内容点検を実施するとともに、高齢者の見守りを行った。

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
ケアプラン内容点検	1,155	1,248	△93
訪 問 支 援	689	641	48
相 談 支 援 等	2,475	1,162	1,313

##### ④ 資産調査

年金受給権等について専門的調査を実施し、年金受給可能な者に対し年金事務所等への同行訪問・裁定請求の補助を行い、適正化を図ると共に自立の助長を図った

(件)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
調 査 件 数	1,758	1,050	708
受 給 権 判 明 件 数	199	204	△5

第2目 扶助費

(1) 生活保護に関する事務 【生活援護第一課、第二課、第三課】

36,987,221千円

① 扶助別世帯数・人数

(世帯・人)

区 分	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	世 帯 数	人 数	世 帯 数	人 数	世 帯 数	人 数
生 活 扶 助	158,443	223,382	149,346	210,556	9,097	12,826
住 宅 扶 助	159,791	223,282	149,703	209,257	10,088	14,025
教 育 扶 助	14,002	20,075	13,377	19,161	625	914
介 護 扶 助	21,770	22,336	19,092	19,549	2,678	2,787
医 療 扶 助	161,280	221,054	151,447	207,273	9,833	13,781
出 産 扶 助	7	7	6	6	1	1
生 業 扶 助	7,063	7,993	6,467	7,314	596	679
葬 祭 扶 助	573	525	510	511	63	14
合 計	171,356	239,338	161,578	224,908	9,778	14,430
保 護 率	29.49%		27.58%		—	

② 扶助別給付額

(円)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
生 活 扶 助	13,387,561,912	12,808,836,107	578,725,805
住 宅 扶 助	8,252,780,912	7,700,391,437	552,389,475
教 育 扶 助	225,712,669	217,494,117	8,218,552
介 護 扶 助	715,075,521	638,037,361	77,038,160
医 療 扶 助	14,195,175,870	13,550,967,174	644,208,696
出 産 扶 助	958,930	850,548	108,382
生 業 扶 助	115,958,585	104,210,815	11,747,770
葬 祭 扶 助	93,996,549	89,703,698	4,292,851
合 計	36,987,220,948	35,110,491,257	1,876,729,691

③ 開始・廃止の状況

(世帯)

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
開 始 状 況	2,444	2,730	△286
廃 止 状 況	1,834	1,649	185

(2) 法外援護事務 【生活援護第一課、第二課、第三課】  
 自立促進事業

21,910千円  
 (件・円)

区 分	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
就 労 支 援	62	2,860,304	85	4,087,050	△23	△1,226,746
社会参加活動支援	17	10,200	15	9,000	2	1,200
地域生活移行支援	522	9,338,150	477	7,481,996	45	1,856,154
健康増進支援	1	1,900	5	200,000	△4	△198,100
次世代支援	245	9,699,090	156	7,927,859	89	1,771,231
合 計	847	21,909,644	738	19,705,905	109	2,203,739

※ 入浴券の支給及び葬祭費の助成は、平成24年3月31日をもって廃止